

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、**無料修理を行うことを、お約束するものです。**
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 YPS201si	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	対象部分 機器本体(電池等の消耗部品は除く) お買い上げの日から1年
お客様 お名前 ご住所	様 TEL.()
販売店 店名・住所	上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換

5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

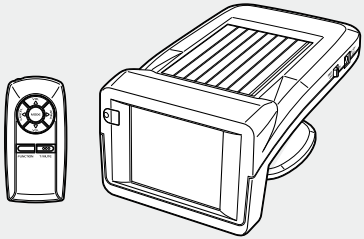
YUPITERU

GPSアンテナ一体型レーダー探知機 **ダウンロード対応**

YPS201si

取扱説明書

このたびは、弊社製品のレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、スピード取締り機が存在を前もってお知らせする受信機です。
この説明書をよくお読みのうえ、安全運転の良きパートナーとして正しくお使いください。なお、お使いになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



12V車専用

目次

はじめに	
安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部の名称と働き	6
基本的な使いかた	8
表示内容	10
リモコンについて	14
取り付けかた	16
充電について	19
ファンクションボタンについて	21
レーダースコープIについて	23
使いかた	
レーダー編	
便利な機能について	27
レーダー波受信時の動作について(レーダーアラーム)	28
レーダー波3識別(iDSP)について	29
GPS編	
GPS測位機能について	30
GPS27識別について	31
警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)	37
レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する(マイキャンセルエリア登録)	38
無線編	
17バンド受信機能について	39
設定編	
最適モード選択機能について	44
各種設定のしかた	47
設定メニューのフローチャート	48
「レーダー」の設定項目について	50
「GPS」の設定項目について	54
「無線」の設定項目について	61
「設定」の設定項目について	66
ity.	
ity.ダウンロード機能	69
ity.MAP地図閲覧サービス	75
その他	
取締りミニ知識	80
取締りレーダー波を受信しにくい場合	81
仕様	81
故障かな?と思ったら	82
アフターサービスについて	83
保証書	裏表紙

- 2.0インチTFTディスプレイ
- レーダースコープI
複数のターゲットを同時に表示。
- リモコンでカンタン設定&楽々操作
- GPS27識別(トンネル内オービス警報対応)
- 17バンド受信機能
- 誤警報低減機能
ホンモノの警報だけ、的確にお知らせする「インテリジェントキャンセル」等、快適なドライビングをサポートします。
- 最適モード選択機能
ふだんの生活圏内のときや遠くへドライブするときなど、最適な設定モード選択がカンタンにできます。
- GPS測位機能
- S-EXTRA/スーパーエクストラ感度☆☆☆☆☆
- iDSP
統合的デジタル信号処理技術(i デジタル)により、超高精度識別を実現。
- レーダーアラーム
- 自動制御機能
リラックスチャイム、オートパワーON/OFF、ローバッテリー警告、フレックスディマ、お知らせボイス、オートクワイアット
- itx.ダウンロード機能(SDカードダイレクト方式)
携帯電話やパソコンでGPS登録データをダウンロード更新。
- itx.MAP地図閲覧サービス
MAPPLEポイントデータから、携帯電話に周辺の地図を表示!

・レーダー波を発射しない光電管式やステルス型取締りなどの場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。
・本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

⊘ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

! この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

🔧 この記号は、操作上の注意などを示します。

➡ この記号は、関連するページを示します。

⚠警告

⊘ 水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。

⊘ 穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。

⊘ 機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。

⊘ 運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。

! 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

! 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⊘ エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしない…万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグ使用時に配線が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

⊘ 警報したときに慌ててブレーキをかけたりしない…走行中に急ブレーキをかけたりすると大変危険です。

⊘ バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。

⊘ サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

⊘ 医用電気機器の近くでは使用しない…植込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

⚠警告

シガープラグコード接続時

! シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよく拭く…接触不良を起こして火災の原因となります。

! シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

! シガープラグは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。

⊘ ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない…火災や感電、故障の原因となります。

⊘ 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。

⊘ 表示された電源電圧車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

⊘ 煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

⚠注意

⊘ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

! 取り付けや取り外しは確実に行う…落ちたりして、ケガや破損の原因となります。

! 本体を保管する場合は、ソーラーパネルや本体外装部が衝撃等により破損しないようにご注意ください。

! 車から離れるときは、電源を切る…本機はオートパワーOFF機能を搭載していますが、使用しないときは電源を切ってください。また、シガープラグコードを接続している場合は、エンジンを止めても、シガーライターソケットに、常時電源が供給される車種がありますので、ご使用にならないときはシガープラグを抜いてください。

シガープラグコード接続時

⊘ シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。

⊘ お手入れの際は、シガープラグを抜く…感電の原因となります。

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 必ず専用のニッケル水素電池を接続してご使用ください。ソーラー電卓などとは違い、ソーラーバッテリーだけで動作させることはできません。
- 本機は、ニッケル水素電池だけで使用することも可能ですが、一部の無線受信機能が作動しないなどの節電動作となります。機能を十分にご使用いただくためにも、通常は、シガープラグコードを接続(DC12V電源を供給)してご使用いただくことをおすすめいたします。
- 電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、GPS測位機能(● 30ページ)が働かない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

ニッケル水素電池に関する注意

- ・ニッケル水素電池が消耗し、ローバッテリー警告(● 20ページ)が行われた場合は、付属のシガープラグコードを接続し、充電してください。
- ・本機はGPS受信機を搭載しており、電流を多く消費します。ご使用になる条件によっては電池の消耗が早くなることがあります。
- ・ニッケル水素電池には寿命があります。充電が十分でなくなったら、新しいニッケル水素電池との交換が必要です。交換についてはお買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

ソーラーバッテリーに関する注意

- ・駐車するときは、ソーラーバッテリーに直射日光がよく当たるように、南向きに駐車するように心がけてください。
- ・冬期は、日照時間やソーラーバッテリーの性能上、充電しにくくなります。

シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いてお買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部ににご相談ください。
- ・シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失にご注意ください。

レーダーアラーム(● 28ページ)に関する注意

- ・狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。(● 29ページ)
- ・レーダー波を発射しない光電管式やステルス型取締りなどの場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。

GPS測位機能(● 30ページ)に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで、20分以上時間がかかる場合があります。
- ・ローバッテリー警告の状態になると、GPS測位機能は停止します。付属のシガープラグコードを接続し、充電しながらご使用ください。
- ・GPS衛星の受信状況により、距離や速度に誤差が生じることがあります。
- ・車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位機能が働かない場合があります。UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。

無線14バンド受信機能(● 39ページ)に関する注意

- ・カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・本機は、受信した音声を聞くことができる交信音声受信機能(復調)を搭載しておりますが、デジタル方式や、デジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。また、各無線交信は、数秒間で終わることが多いため、交信内容を完全に聞き取ることができない場合があります。
- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報やベストパートナー6識別(● 42ページ)は動きません。
- ・ニッケル水素電池だけでご使用の際は、「署活系無線／レッカー無線／消防無線／消防ヘリテレ無線／新救急無／JH 無線／警備無線／警察電話／警察活動無線」の無線受信機能が働きます。

表示部

- ・画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。また、画面に衝撃を与えないでください。
- ・ベンジン、シンナーなど揮発性の薬品や水をつけて拭かないでください。
- ・硬い布などで拭くと、表示部に傷がつく場合があります。表示部を拭き取る際は、乾いた柔らかい布(メガネ拭きなど)で拭いてください。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

ニッケル水素電池での連続使用時間の目安

連続使用時間は、GPS測位の状況や警報回数により異なります。

【表示している状態】

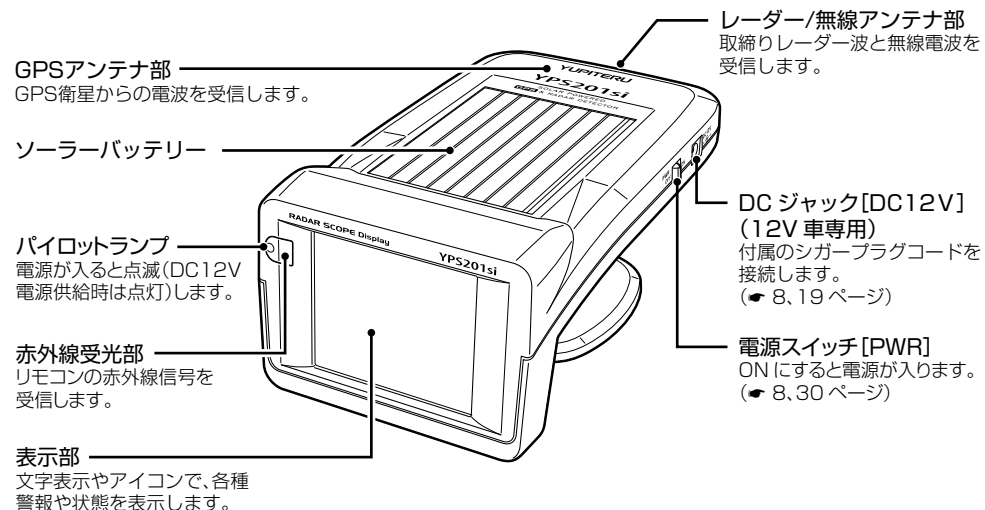
「ソーラー設定」(● 66ページ)をON設定時
満充電から無警報の状態、約5時間以内

【表示していない状態】

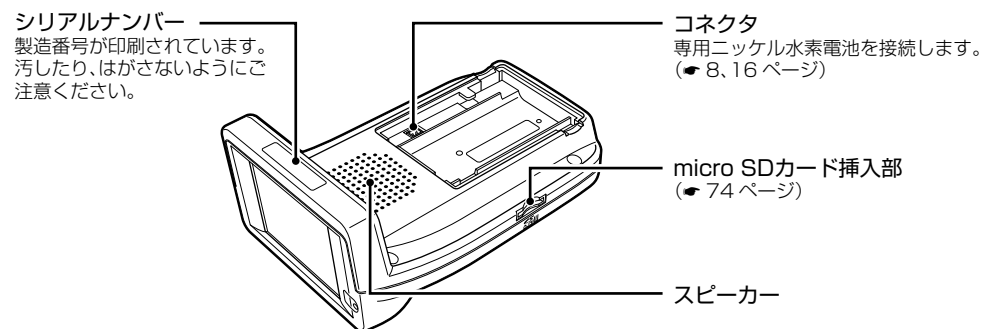
満充電から無警報の状態、約20時間以内

各部の名称と働き

本体

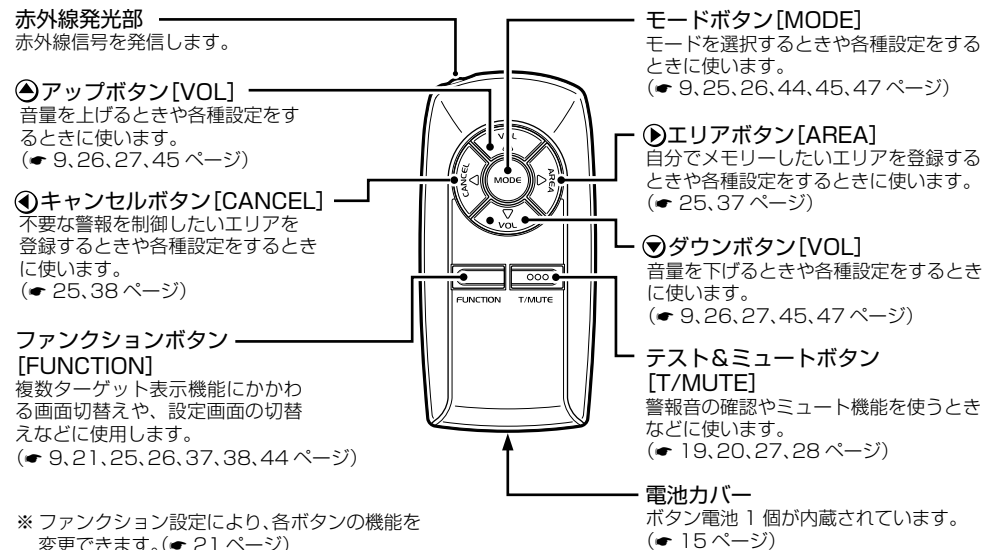


本体裏面



リモコン

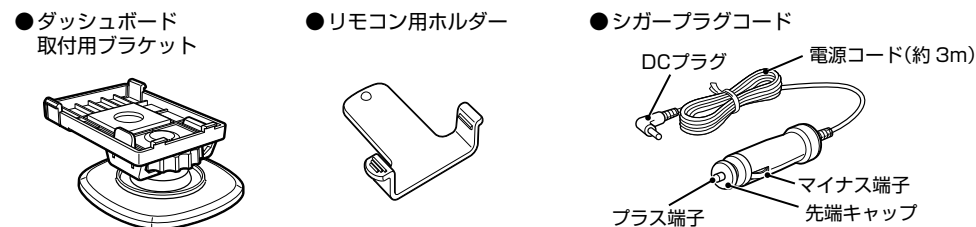
赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。



※ ファンクション設定により、各ボタンの機能を変更できます。(● 21 ページ)

付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

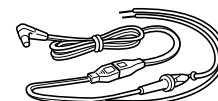


- 専用ニッケル水素電池
- リモコンホルダー用両面テープ
- 粘着マット
- マジックテープ
- 取扱説明書・保証書

別売品のお知らせ

■ 電源直結コード OP-4 (約 4m) 1,575 円 (税込)

シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。



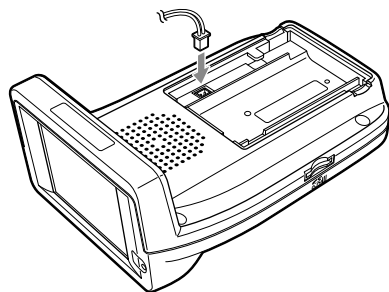
■ 交換用ニッケル水素電池 2,100 円 (税込)

本電池は本機専用です。

基本的な使いかた

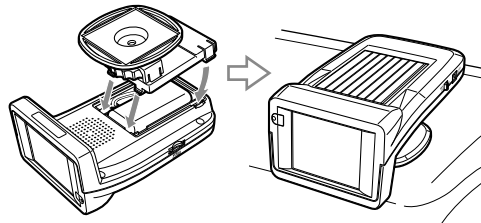
1 付属の専用ニッケル水素電池を取り付ける

下図のように、本体底面のコネクタに接続してください。

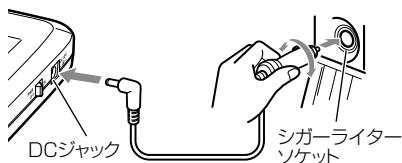


2 ブラケットを取り付け、車輦に設置する

※詳しい設置方法は、「取り付けかた」(● 16～18ページ)をご覧ください。



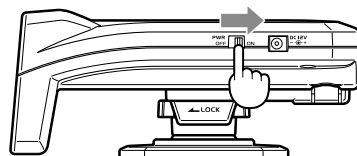
3 シガープラグコードを接続する



シガープラグは2、3回左右にひねりながら差し込みます。

4 電源を入れる

電源スイッチをONにすると、ターン オン ボイス『パワーONです』が鳴り、オープニング表示します。



[オープニング表示]

電源が入ると「GPS測位機能」(● 30ページ)が働き、GPSの電波を受信すると「ボーン 測位しました」とお知らせします。

5 音量を調整する

初期値は、音量「7」(最大)に設定されています。

① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(● 21ページ)のファンクション1(F1)にあわせます。



② ▲アップ/▼ダウンボタンで調整します。

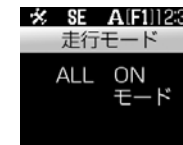


音量「0」から、さらに▼を押すと「マナーモード」(● 27ページ)になります。

6 すべての機能を使ってみる

・オールONモードを選ぶ

モードボタンを押して、オールONモードを選択します。



※ オールONモードの設定内容については、「最適モード選択機能について」(● 44ページ)をご覧ください。

ステルス波を受信すると…



「ビロビロビロビロ…ステルスですステルスです」

GPSターゲットに近づく…



「ボーン 1km先ループコイルです」

取締無線を受信すると…



「ビロローンビロローン取締無線です」

アイコン表示について

1 2 3 4 5 6 7

[F1]

	表示名	アイコン	表示の意味
①	バッテリー表示		満充電・残量・要充電などの状態を表示します。(☛ 20 ページ)
②	測位表示		GPSの電波を受信(測位)していることを表示します。(☛ 30 ページ)
	警報表示		GPS27 識別警報中であることを表示します。(☛ 31～34 ページ)
③	無線警報表示		各無線警報中であることを表示します。(☛ 39～43 ページ)
④	レーダー警報表示		レーダー波を受信中であることを表示します。(☛ 28～29 ページ)
	レーダー受信感度モード表示		AACモードのON/OFFおよびレーダー受信感度等を表示します。(☛ 50 ページ)
⑤	駐車監視エリア表示		駐車禁止エリア内で点滅表示します。(☛ 58 ページ)
⑥	ローカル／ドライブ／オールONモード表示		設定しているモードを表示します。(☛ 44 ページ)
⑦	ファンクション表示	[F1] [F2] [F3]	現在のファンクション状態を表示します。(☛ 21 ページ)

• 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

GPSも、無線も、レーダーも、[EL]表示とボイスのダブルで警報します。

- GPS27 識別
- 無線14バンド識別
- ベストパートナー 6 識別
- レーダー波 3 識別

ターゲット 50 識別

主な表示例は、次のとおりです。

メッセージ表示例

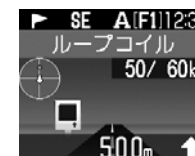
GPS/ループコイル警報画面

警報画面(☛ 67 ページ)の設定で変更可

- レーダー・GPS・無線の警報画面は「レーダースコープ」「イラストスタイル」「ワードスタイル」から選択できます。
- 初期値は、「レーダースコープ」に設定されています。



レーダースコープ



イラストスタイル



ワードスタイル

待受画面

待受画面(☛ 67 ページ)の設定で変更可

- 初期値は、「レーダースコープ」に設定されています。
- 待受画面は、DC12V 電源供給時や「ソーラー設定」(☛ 66 ページ)をON設定時に表示されます。



レーダースコープ

イラストスタイル 1
日時、方位、走行速度を表示イラストスタイル 2
日付、衛星数、緯度・経度を表示ワードスタイル 1
日付、進行方向、走行速度を表示ワードスタイル 2
日付、進行方向、衛星数、緯度・経度を表示

※ 日付および時刻は、GPSの電波を受信(測位)すると自動的に設定されます。(測位状況により時間に誤差が出る場合があります。)

ワードスタイルの背景画面

ワードスタイルの背景(← 67ページ)の設定で変更可

待受画面および警報画面で「ワードスタイル」を設定時に有効で背景のみ変更できます。



ワードスタイル警報画面の文字表示

ワードスタイルの文字(← 67ページ)の設定で変更可

- ワードスタイル警報画面の場合、レーダー・GPS・無線の警報表示を日本語か英語に選択することができます。
- 初期値は、「日本語」に設定されています。



日本語表示



英語表示

GPSの電波を受信できないときの画面

- 各画面に「非測位」表示されます。



緯度・経度表示画面

緯度・経度を表示させ、itx.MAP地図閲覧サービス(← 75ページ)をご活用いただけます。

○表示方法

テスト&ミュートボタンを押したまま、モードボタンを押す。

SE A[F1] 12:30
位置表示確認

N 35°00'23.0
E 137°10'45.0

必ず、車を止めてから操作してください。

- 表示部に緯度(N)・経度(E)を約1分間表示します。
- 表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- GPS非測位のときは、緯度・経度は表示できません。
- 戻るときは、再度、テスト&ミュートボタンを押したまま、モードボタンを押します。

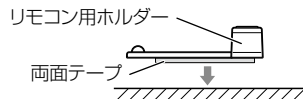
リモコンについて

リモコンの取り付け

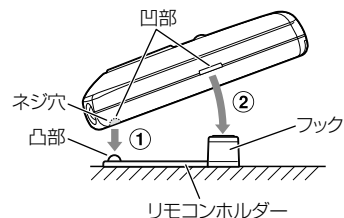
リモコンを、手に取りやすい決まった場所に両面テープで貼り付けておくこともできます。

1 リモコン用ホルダーを、付属の両面テープで手に取りやすい場所に貼り付ける

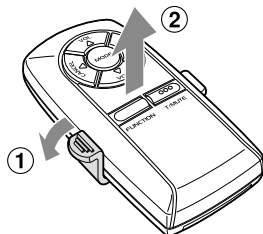
- あらかじめ、貼る場所のホコリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱めます。



2 リモコンを固定するときは、ホルダーの凸部にリモコンのネジ穴をあわせてから、『カチッ』と音がするまで押し込む



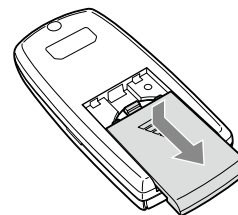
3 リモコンを取り出すときは、リモコン用ホルダーのフックを軽く広げながら、取り出す



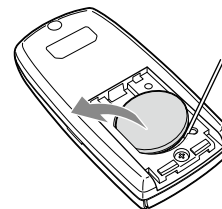
赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。

リモコンの電池交換

1 電池カバーを開ける

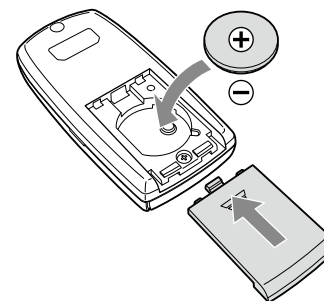


2 古い電池を取り出す



3 新しい電池を入れ、電池カバーを閉じる

- 電池の向きに十分注意してください。



●リモコンの電池交換について

- リモコンにはボタン電池 (CR2032) が内蔵されています。リモコン操作がしにくくなった、電池寿命です。市販の新しいものと交換してください。
- 電池は、CR2032 以外は使用しないでください。
- 寿命の目安としては、1 日 50 回程度の使用で約 1 年間ですが、1 年以内でも消耗することがあります。

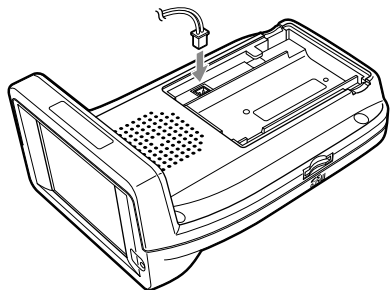
⚠警告

- 使用済みの電池は、火中に入れないでください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



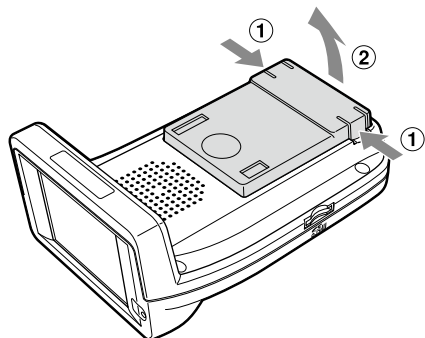
ニッケル水素電池の取り付け

下図のように、本体底面のコネクタに接続してください。



ニッケル水素電池を外すときは (交換時など)

ブラケットを外してから、ニッケル水素電池を外します。



- 突起部などでケガをする恐れがありますので、ご注意ください。

本機は、自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットを採用しています。[特許出願中]

また、国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。

粘着マットについて

強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。はがしても跡が残りにくいのが特長です。

■粘着マットの上手な使いかた

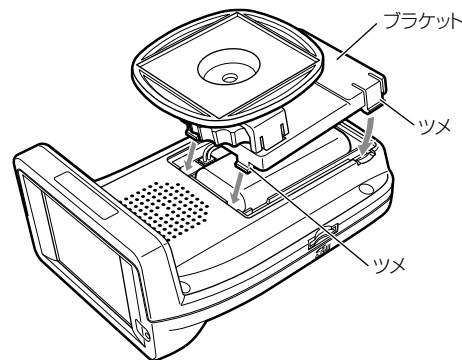
- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。
- 貼り付ける側の保護シートをはがし、しっかり貼り付けてください。
- できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

※ 粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱のマジックテープを使用するか、市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し、固定してください。
まれに、ダッシュボードが変色・変形(跡が残る)することがありますが、あらかじめご了承ください。

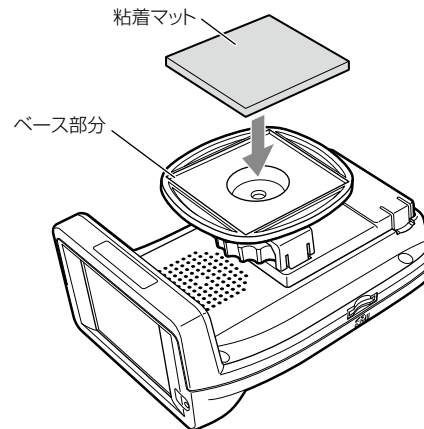
車輻への取り付け

ブラケットを使用して取り付ける

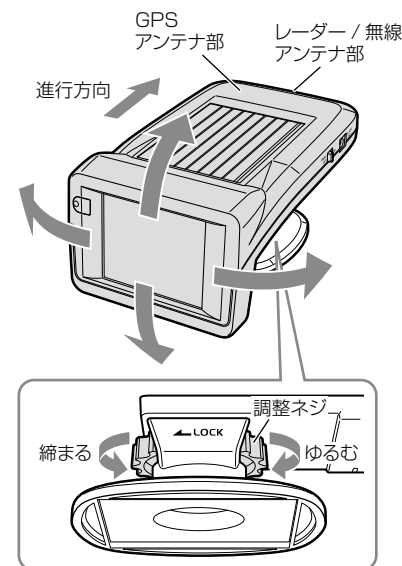
- 1 本体にブラケットを取り付ける
奥まで確実ににはめ込んでください。



- 2 ブラケットに粘着マットを貼り付ける



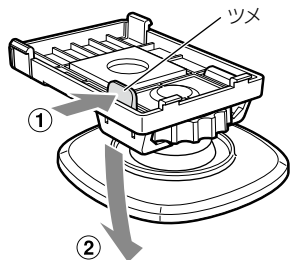
- 3 本体を道路に対して水平に、またレーダー/無線アンテナ部が進行方向(前方)を向くように、角度を調整し、ダッシュボードに固定する



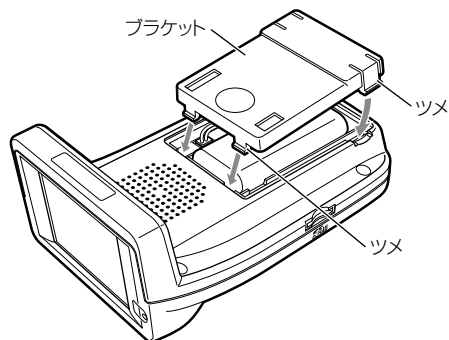
- GPSアンテナ部の上やレーダー/無線アンテナ部の前に、他の機器のアンテナや、金属などの障害物がこないような水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ダッシュボードから外す場合は、ブラケットのベース部分を持って、ゆっくりと行ってください。本体やブラケット上部を持つと、破損の原因となります。
- 使用中に本体が傾くような場合は、調整ネジを増し締めしてください。

ダッシュボードに直に取り付ける

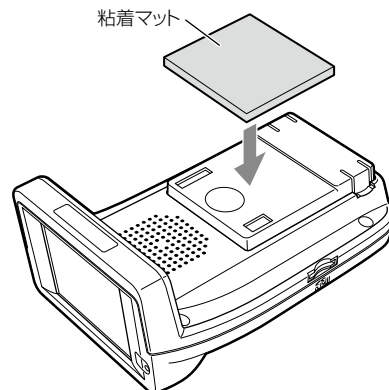
- 1 ブラケットからベース部分を取り外す



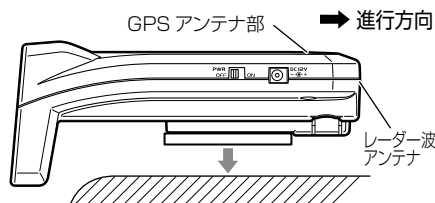
- 2 本体にブラケットを取り付ける
奥まで確実ににはめ込んでください。



- 3 ブラケットに粘着マットを貼り付ける



- 4 本体を道路に対して水平に近く、レーダー波アンテナが進行方向(前方)を向くように、ダッシュボードに固定する



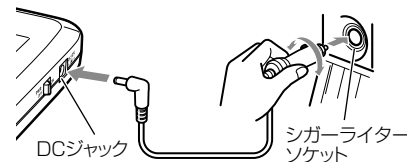
本機は、シガーライターソケットからの充電・使用に加え、ソーラーバッテリーによる太陽光からの補充電ができます。

初めてご使用になるときやニッケル水素電池が消耗した場合は、付属のシガープラグコードを接続し、必ず合計10時間(例 1日1時間で10日)以上、走行しながら充電してください。

- 充電は電源スイッチのON/OFFに関係なく行われます。

シガープラグコードからの充電

- 1 付属の専用ニッケル水素電池を接続した状態で、付属のシガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む



- 2 10時間(例 1日1時間で10日)以上使いながら充電したあと、シガープラグコードを抜いてテスト&ミュートボタンを押し、バッテリー表示が[満充電]状態であることを確認する(➡ 20ページ)

充電終了後もニッケル水素電池は装着したままご使用ください。

シガープラグは、2、3回左右にひねりながら差し込みます。

- エンジンを止めた場合に、シガーライターソケットに電源が供給されない車種であれば、シガープラグコードを常に接続した状態でご使用いただけます。

ソーラーバッテリーからの充電(補充電)

- ソーラーバッテリーに太陽光がよく当たる場所に取り付ける
駐車するときは、ソーラーバッテリーに直射日光がよく当たるように心がけてください。

ローバッテリー警告とバッテリー残量表示

■ローバッテリー警告

初期充電不足や太陽光が当たらない条件下での使用が続くバッテリー(ニッケル水素電池)が消耗してくると、『ボーン シガープラグコードを接続し、充電してください。GPS 機能が停止します』とボイスでお知らせします。

バッテリーの状態	表示部
バッテリーが消耗し、充電が必要な状態 [ローバッテリー警告]	 ボーン シガープラグ コードを接続し、 充電してください。 GPS機能が 停止します。
バッテリーが消耗し、 <u>すぐに</u> 充電が必要な状態 ・すべての機能が動作しなくな ります。	(表示なし) ブブブ ブブブ ブブブ ブブブ ローバッテリーアラームが鳴ります (約1 分間)

※ローバッテリー警告状態で制限される機能

- GPS 測位機能 : 動作の停止
- 無線 14 バンド受信機能 : すべて「OFF」
- レーダー警報音 : 「アラーム」
- レーダー受信感度モード : 「シティ」
- 待受、警報画面 : 表示しません

以上の状態になり、各種設定(☛ 47 ページ)を行うことができません。

■バッテリーの残量の確認

シガープラグコードを抜いた状態でテスト&ミュートボタンを押している間、バッテリーの残量状態を表示します。

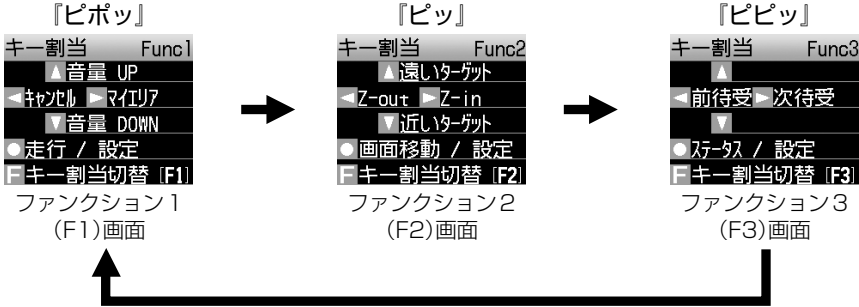
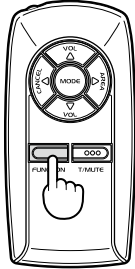
バッテリーの状態	表示部
残量が十分な状態 [満充電]	
少し消耗した状態 [残量中/少]	
充電が必要な状態 [要充電] (ローバッテリー警告の状態)	

- シガープラグコードをDCジャックに差し込んだ状態では、バッテリーの残量表示はしません。
- 電源を入れても、数分間はバッテリー残量を正しく表示できないことがあります。
- 温度が極端に高いところまたは低いところでは、バッテリーの残量を正しく表示できないことがあります。

ファンクションボタンは、深い階層の設定操作に簡単にアクセスできるショートカットボタンです。

ファンクション画面について

- ファンクションボタンを押している間、ファンクション1～3のいずれかの画面を表示します。
ファンクションボタンを放すと3秒後にファンクション画面の表示は消えます。
- 各ファンクション画面表示中に、再度ファンクションボタンを押すたび、ファンクション1～3の画面が切替ります。



- 初期値は、ファンクション1 (F1)画面に設定されています。

ファンクション画面に表示される機能は、以下のとおりです。

ファンクション1(F1)の機能		ボタン操作
音量	UP (🔊 9ページ)	⬆️ アップボタン
	DOWN (🔊 9ページ)	⬇️ ダウンボタン
マイキャンセル登録・解除 (🔊 38ページ)		⬅️ キャンセルボタン (解除は長押し)
マイエリア登録・解除 (🔊 37ページ)		➡️ エリアボタン (解除は長押し)
走行モードの切替え (🔊 44ページ)		モードボタン
設定モード画面を表示させる (🔊 47ページ)		モードボタン 長押し ^{※1}
テストミュート機能 (🔊 19、20、27、28ページ)		テスト&ミュートボタン ^{※2}

ファンクション2(F2)の機能		ボタン操作
現在のターゲットから、次に遠いターゲットの表示 (🔊 26ページ)		⬆️ アップボタン
現在のターゲットから、次に近いターゲットの表示 (🔊 26ページ)		⬇️ ダウンボタン
表示スケールのズームアウト (🔊 25ページ)		⬅️ キャンセルボタン
表示スケールのズームイン (🔊 25ページ)		➡️ エリアボタン
画面センター位置の移動 (🔊 25ページ)		モードボタン

ファンクション3(F3)の機能		ボタン操作
待受画面を切替える (🔊 25ページ)		⬅️ キャンセルボタン または ➡️ エリアボタン
ステータス表示の設定 (🔊 26ページ)		モードボタン

※1 設定モード画面は、どのファンクション画面からでも、モードボタンの長押しで表示させることができます。

※2 テストミュート機能は、どのファンクション画面からでも、ボタン操作できます。

- 
 ファンクション2(F2)の全機能、およびファンクション3(F3)のステータス表示の設定は、レーダースコープ画面(🔊 23ページ)でのみ操作できる機能です。レーダースコープ以外の画面で操作すると「キー操作無効[キー割当]を確認してください」と表示され操作無効となります。
- 警報・告知中は、ファンクション3(F3)の待受画面の切替えはできません。

GPSデータ登録されているオービスなど複数のターゲットを待受画面および警報画面で同時に表示できます。(最大3000 mの範囲)

- GPS測位(🔊 30ページ)ができない場合は、ターゲット表示できません。
- 待受画面は、DC12V電源供給時や、「ソーラー設定」(🔊 66ページ)のON設定時に表示されます。

レーダースコープ画面について

方位

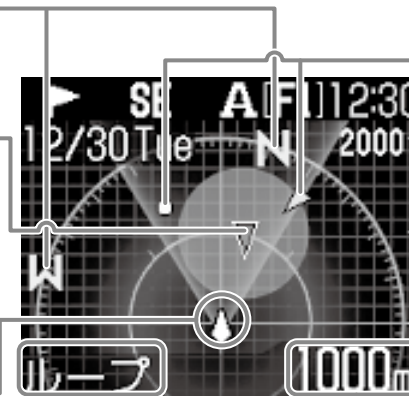
N(北)、E(東)、W(西)、S(南)で表示します。

フォーカスアイコン

警報中のターゲットや自転車位置から一番近くの警報対象ターゲット、およびボタン操作による切替えで、スポットライトのような円で囲まれたアイコンです。

自転車アイコン

車輛の進行方向を示し、🔊 表示するアイコンです。



警報対象アイコン

警報の対象となるターゲットを赤色、黄色、緑色のいずれかで、●や▼で表示するアイコンです。

スケール

ターゲットを表示できる範囲で500m～3000mの6段階に切替えられます。

ターゲット情報

フォーカスアイコンのターゲット名を表示します。

距離

フォーカスアイコンのターゲットまでの距離を表示します。

- フォーカスアイコンのターゲットが表示外にある場合は、ターゲット名と距離だけを表示します。

アイコン表示について

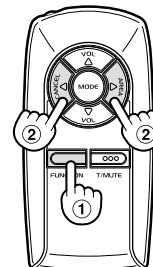
フォーカスアイコンと警報対象アイコンは色で識別します。
進行方向によって、警報の対象とならないターゲットは、灰色のアイコンで表示します。

色	アイコン表示	ターゲット情報
赤色	▼	ループコイル
	▼	LHシステム
	▼	Hシステム
	▼	レーダー式オービス
	●	マイエリア
	▼	取締エリア
	▼	検問エリア
黄色	▼	交通監視システム
	●	交差点監視ポイント
	●	信号無視抑止システム
	●	事故多発エリア
	●	警察署
緑色	▼	Nシステム
	●	道の駅
	▼	サービスエリア
	▼	パーキングエリア
	●	ハイウェイオアシス
	●	駐車場

・アイコン ▼ 表示は、ターゲットが設置されている方向を示します。

●待受画面をレーダースコープにする

- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(➡ 21 ページ)のファンクション3 (F3)にあわせませす。
 - ② ② エリアボタンまたは④ キャンセルボタンでレーダースコープ画面にあわせませす。
- ・ 待受画面の設定(➡ 67 ページ)からも変更できます。



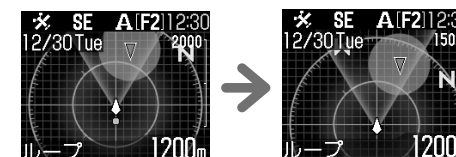
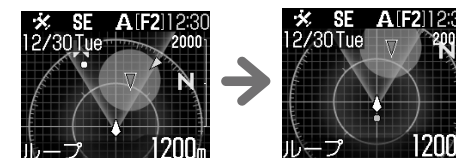
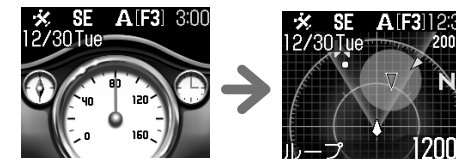
以下の操作はレーダースコープ画面でのみ操作できる機能です。

●レーダースコープ画面を移動する

自車位置を中心にレーダースコープ画面を上下に5段階移動できます。
ファンクション2 (F2) の画面から、モードボタンを押すごとに変更できます。

●スケール(ターゲット表示範囲)を切替える

スケールは「500m」「1000m」「1500m」「2000m」「2500m」「3000m」の6段階に切替えられます。
ファンクション2 (F2) の画面から、② エリアボタンまたは④ キャンセルボタンで変更できます。

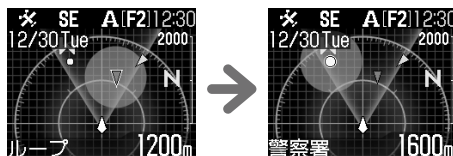


●フォーカスアイコンのターゲットを切替える

スケール内にあるターゲットを約10秒間フォーカスアイコンに切替え、ターゲット情報を確認することができます。

ファンクション2(F2)の画面から、**▲**アップボタンまたは**▼**ダウンボタンで切替えられます。

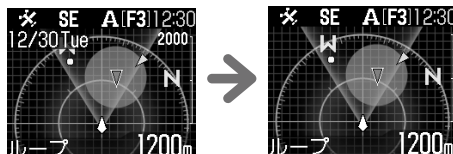
- フォーカスアイコンのターゲットがない場合に、**▲****▼**ボタンを押すと自転車位置からスケール内の一番近いターゲットを表示し、そのあと**▲**ボタンを押していくと一番近いターゲットから一番遠いターゲットまでを表示していきます。



●ステータス表示を設定する

ステータス表示(日付、スケール表示)をON/OFFできます。

ファンクション3(F3)の画面から、モードボタンを押すことで変更できます。



オートパワーON/OFF機能

●コードレス時

電源スイッチがON状態で、アイドリングなどの振動の少ない状態(停車中)や、エンジンを切ったときなど振動のない状態(駐車中)が約3分間以上続くと、自動的に電源が切れます。再度、振動を検出すると電源が入ります。

- 振動や騒音の激しい場所では、わずかな揺れを検出して電源が切れないことがあります。使用しないときは電源スイッチで電源をOFFにしてください。
- 走行中でも、低速走行や一時停止など、振動を検出できない状態が約3分間続いた場合にはオートパワーOFF機能が働きます。

●シガープラグコード接続時

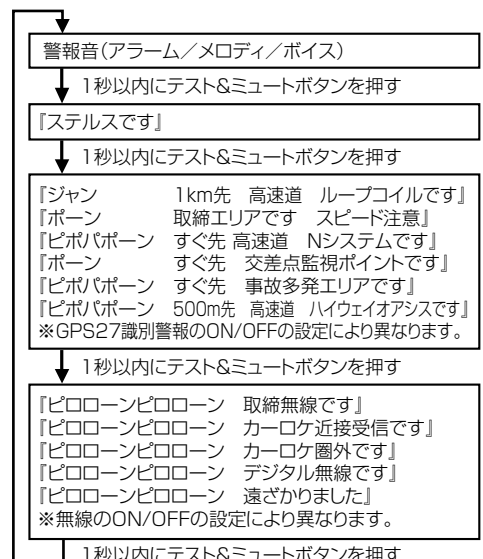
電源スイッチがON状態で、シガープラグコードまたは電源直結コード(OP-4)接続時は、DC12V電源の供給の有/無で電源をON/OFFします。

テストモード

テスト&ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、設定した警報音(アラーム、メロディ、ボイスのいずれか)や音量を確認することができます。

いったんテスト&ミュートボタンを放し、1秒以内に再度押すと、次の手順で警報音や音声の確認ができます。

- テストモード中の[EL]表示は、待受画面(11ページ)になります。



マナーモード

音量調整時、音量「0」の状態からさらに**▼**を押すと「マナーモード」になり、マナーモード表示を約2秒間したあと、[EL]表示が消えます。GPSターゲットやレーダー波などの各種警報(音や表示)も行われません。

- マナーモードは、**▲**を押すと解除でき、他のボタンを押すとマナーモード表示となります。

マナーモード

“VOL+” 解除

お知らせボイス

最適モード選択機能(● 44ページ)のモードを選択する場合など、ボイスでお知らせします。

ターン オン ボイス

電源スイッチを入れたときや、オートパワーON機能により電源が入ったとき、『パワーONです』と、電源が入ったことをお知らせします。このときオープニング画面になります。

- バッテリーが消耗しているときは、ターン オン ボイスのあと、しばらくしてからローバッテリー警告をします。

レーダー波受信時の動作について (レーダーアラーム)

本機は、Wアラーム方式と接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。【レーダーアラーム】

Wアラーム方式

音(アラーム/メロディ/ボイス)と[EL]のダブルで警報します。

接近テンポアップシステム

各警報は、取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)にあわせて変化します。

取締りレーダー波発信源との距離	
音	アラーム(『ビッピビッピ…』という電子音)が、断続音から連続音に変化します。
[EL]	受信レベルが変化します。

- アラーム以外はテンポアップしません。
- レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット機能)

オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびスーパーエクストラモードの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。

ミュート機能

- 取締りレーダー波の発信源の確認ができれば警報中にテスト&ミュートボタンを押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。

本機は、iDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して[EL]とボイスのダブルでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(● 52ページ)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

【ステルス識別】

【インテリジェントキャンセル：特許 第3902553号】

- iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応というわけではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

①ステルス波



②通常レーダー波



③インテリジェントキャンセル告知



- レーダースコープ警報画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
- 新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

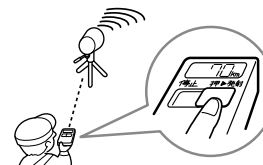
<ステルス波を受信したとき>

- [EL]とボイスのダブルでお知らせします。

受信

『ピロピロ…』
(約2秒間)
『ステルスです』
ステルスです』

『ステルスです』と警報したあとは、通常の警報音(アラーム/メロディ/ボイス)の警報になります。





GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の24個の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル式、LHシステムのオービス(無人式自動速度取締装置)にも警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去の取締りや検問などがよく行われたゾーンなど、27種類のターゲットを識別して警報します。【GPS27識別】

GPS測位機能は、本機の電源をONにすると働きます。

GPS測位機能のみOFFにすることはできません。

測位アナウンスについて

- GPSの電波を受信(測位)すると『ポーン 測位しました』とお知らせします。約5分経過しても測位できないときは、『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせします。
- 測位したあとでも、GPSの電波を受信できない状態が約5分(シガープラグコード接続時は約30秒)以上続くと、『ポーン GPSを受信できません』と非測位のお知らせをします。非測位のお知らせから、1分以上経過後に再び測位すると『ポーン GPSを受信しました』とお知らせします。
- ビルの谷間など、GPSの電波の受信状態が良くない場合、『ポーン GPSを受信できません』『ポーン GPSを受信しました』と測位アナウンスをくり返すことがあります。
- 測位アナウンスは、「OFF」に設定することができます。(● 54ページ)

●GPSデータの更新について

本機には、あらかじめオービス(無人式自動速度取締装置)やNシステムなどのGPSデータが登録されています。

最新データへの更新をご要望される場合 **itx**ダウンロード機能(● 69ページ)をご覧ください。

また、お預かり更新サービス(送料別・税込¥5,250)をご要望される場合、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

通常、測位するまで、約10秒から約3分かかりますが、購入直後や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、サーチに20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。



内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを27種類に識別してお知らせします。

下の表は、警報画面の設定(● 67ページ)を「イラストスタイル」と「ワードスタイル(英語)」に選択したときの警報イメージです。

ターゲット	イラストスタイルの警報画面	ワードスタイル(英語)の警報画面	警報語句
1 ループコイル			『ジャン 500m先 ループコイルです』
2 LHシステム			『ジャン 500m先 LHシステムです』
3 新Hシステム			『ジャン 500m先 Hシステムです』
4 レーダー式オービス			『ジャン 500m先 レーダーです』
5 トンネル出口ターゲット			『ジャン トンネルの出口付 近高速道ループコイルです』
6 トンネル内オービス			『ジャン トンネル内 高速道LHシステムです』



ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイル (英語)の警報画面	警報語句
7 オービス制限速度			『ジャン 1km先 高速道Hシステムです』 『制限速度は100キロです』
8 オービスカメラ位置			『ジャン 500m先 LHシステムです』 『カメラは正面です』
9 マイエリア			『ボーン 500m先 マイエリアです』
10 Nシステム			『ピボパーン すぐ先 Nシステムです』
11 交通監視システム			『ピボパーン すぐ先 交通監視システムです』
12 取締エリア			『ボーン 取締エリアです スピード注意』
13 検問エリア			『ボーン 検問エリアです』

ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイル (英語)の警報画面	警報語句
14 取締・検問圏外			『ボーン 取締エリア外です』 『ボーン 検問エリア外です』
15 駐禁監視エリア (最重点地域)			『ボーン この付近 駐禁最重点エリアです』
16 駐禁監視エリア (重点地域)			『ボーン この付近 駐禁重点エリアです』
17 高速道制限速度 切替りポイント			『ピボパーン 高速道 制限速度は 100キロです』
18 交差点監視ポイント			『ボーン すぐ先 交差点監視ポイントです』
19 信号無視抑止 システム			『ボーン すぐ先 信号無視抑止システムです』
20 事故多発エリア			『ピボパーン すぐ先 事故多発エリアです』



ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイル (英語)の警報画面	警報語句
21 警察署			『ビボパボン 300m先 警察署です』
22 道の駅			『ビボパボン 500m先 道の駅です』
23 サービスエリア			『ビボパボン 500m先 高速道 サービスエリアです』
24 パーキングエリア			『ビボパボン 500m先 高速道 パーキングエリアです』
25 ハイウェイオアシス			『ビボパボン 500m先 高速道 ハイウェイオアシスです』
26 ハイウェイラジオ 受信エリア			『ビボパボン 高速道 ハイウェイラジオ 受信エリアです』
27 駐車場			『ビボパボン すぐ先 有料駐車場です』

●ターゲットカウントダウン表示

GPS 警報の開始からターゲットの直前までの距離をカウントダウン表示します。

- ・レーダースコープ画面の場合は、警報に関係なくフォーカスアイコンのターゲットまでの距離を表示します。
- ・GPS 測位の状況などにより、距離に誤差が生じる場合がありますので、目安としてください。

●トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中ではGPSの電波が受信できないため、トンネルの約500m手前と入口直前の2カ所(※)で、出口付近のターゲット(オービスや道の駅など)を「EL」表示とボイスのダブルで警報します。

※ GPS 測位または地理的な状況によっては、1カ所のみの警報になります。

●トンネル内オービス警報

トンネルの中ではGPSの電波が受信できないため、従来はトンネル内に設置されているオービスを警報でできませんでした。

本機では、トンネルの約500m手前と入口直前の2カ所(※)で、トンネル内のオービスを「EL」表示とボイスのダブルで警報します。

※ GPS 測位または地理的な状況によっては、1カ所のみの警報になります。

●オービスカメラ位置告知

約500m手前のオービス警報に続いて、オービスのカメラ位置をお知らせします。

『ジャン 500m 先に…』『カメラは○○です』

- ・カメラ位置は「右側」「左側」「正面」のいずれかで告知します。
- ・ターゲットの反対方向に対してはお知らせしません。
- ・トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスは、カメラ位置告知されません。

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、「高速道」とボイスでお知らせします。

●左右方向識別ボイス

GPS 警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、その方向をお知らせします。

- ・「右方向」、「左方向」のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示すわけではありません。
- ・ターゲットの反対方向に対してはお知らせしません。
- ・「駐禁監視エリア」「高速道制限速度切替ポイント」「ハイウェイラジオ受信エリア」「駐車場」は左右識別しません。

●オービス制限速度告知

オービスが設置されている道路の制限速度を約1km手前のオービス警報に続いてお知らせします。

『ジャン 1km 先に…』『制限速度は○○です』『速度超過です(制限速度を超えて走行時のみ)』

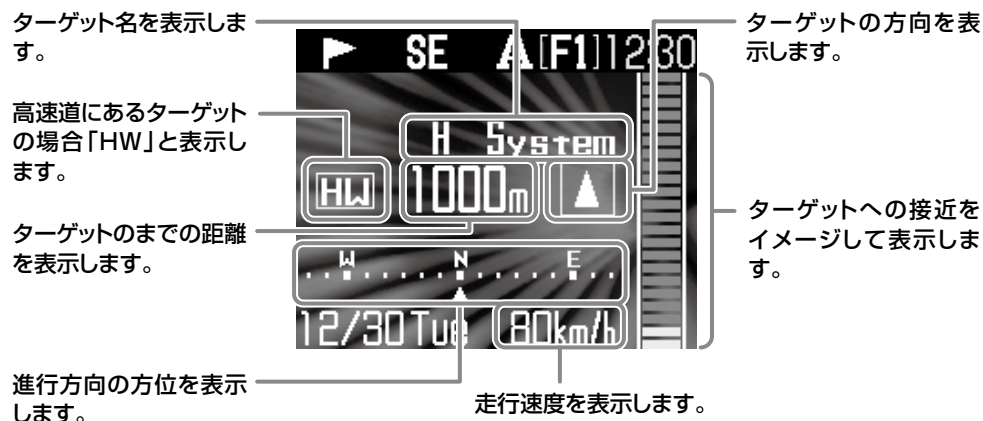
- ・制限速度は「40キロ/50キロ/60キロ/70キロ/80キロ/90キロ/100キロ」のいずれかで告知し、制限速度を超えて走行時のみ「速度超過です」と続けてお知らせします。
- ・普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。
- ・トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスは、カメラ位置告知されません。



イラストスタイル警報画面について



ワードスタイル警報画面について



移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録することができます。[マイエリア]

- 登録数は30カ所までです。30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

●マイエリア登録をする

- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(21ページ)のファンクション1(F1)にあわせませう。



- ② 登録したい地点で ① エリアボタンを押します。『ポーン マイエリアをセットしました』とお知らせします。



(この表示をしない場合があります。)



〈すでにマイエリア登録されていたエリアのとき〉

『ポーン マイエリアにセットされています』とお知らせします。



〈GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき〉

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『ポーン GPSを受信できません』とお知らせします。



●登録したマイエリアを解除するとき…

- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(21ページ)のファンクション1(F1)にあわせませう。



- ② マイエリア登録されているエリアで、① エリアボタンを長押し(約1秒)します。『ポーン マイエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイエリアを解除(消去)したい場合は、『データ消去』(68ページ)をご参照ください。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km/500m/通過中*の3段階で警告します。

〈手前約1km(500m)のとき〉

『ポーン 右(左)方向 1km(500m)先 マイエリアです』とお知らせします。

〈通過中〉

『ポーン 通過します』とお知らせします。

- 手前約1kmでお知らせできなかったときは、警告内容の「1km先」を「この先」とお知らせし、手前約500mでお知らせできなかったときは、警告内容の「500m先」を距離に応じて「300m/200m/100m/すぐ先」のいずれかでお知らせします。

※ 次の場合、「通過中」の警告は、行われません。

〈DC12V電源を供給してご使用の際〉

- 「通過告知」(56ページ)を「OFF」に設定している場合。

〈ニッケル水素電池だけでご使用の際〉

- 「通過告知」(56ページ)を「OFF」に設定している場合。
- 「ソーラー設定」(66ページ)を「OFF」に設定している場合。



レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する(マイキャンセルエリア登録)

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー警報がよく鳴る地点を登録することができ、通過時にレーダー警報をキャンセルします。[マイキャンセル]

- 登録数は、「インテリジェントキャンセル」(☛ 52ページ)、「マイキャンセル」の合計で100カ所です。100カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いものを削除し、新しいものを登録します。

●マイキャンセルエリア登録をする

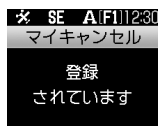
- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(☛ 21ページ)のファンクション1(F1)にあわせませ
- ② 登録したい地点で ① キャンセルボタンを押します。
『ポーン マイキャンセルエリアをセットしました』とお知らせします。



(この表示をしない場合があります。)

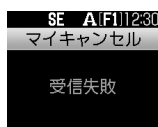
〈すでにマイキャンセルエリア登録されていたとき…〉

『ポーン マイキャンセルエリアにセットされています』とお知らせします。



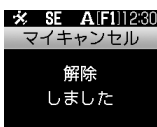
〈GPSを受信できず、マイキャンセルエリア登録できなかったとき…〉

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『ポーン GPSを受信できません』とお知らせします。



●登録したマイキャンセルエリアを解除するとき…

- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(☛ 21ページ)のファンクション1(F1)にあわせませ
 - ② マイキャンセルエリア登録されているエリアで、① キャンセルボタンを長押し(約1秒)します。
『ポーン マイキャンセルエリアを解除しました』とお知らせします。
- すべてのマイキャンセルエリアを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(☛ 68ページ)をご参照ください。



●インテリジェントキャンセルがOFFに設定(☛ 52ページ)されているとき…

- マイキャンセルエリア登録と解除ができませ
- 登録・解除のボタン操作を行うと『ポーン I キャンセル設定OFFです』とお知らせします。

登録したマイキャンセルエリアに進入すると…

登録したキャンセルエリアのポイントから半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。



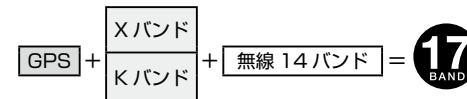
- I キャンセルサウンド(☛ 53ページ)の設定がONの場合は、『I キャンセル中です』とお知らせします。

17
BAND

17バンド受信機能について



取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、17バンド受信ができます。



1. 無線14バンド受信機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド受信機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、[E]とボイスのダブルでお知らせします。【無線14バンド識別】下の表は、警報画面の設定(☛ 67ページ)を「イラストスタイル」と「ワードスタイル(英語)」に選択したときの警報イメージです。

〈各種無線を受信すると…〉

受信バンド	イラストスタイルの警報画面	ワードスタイル(英語)の警報画面	警報語句
① 取締無線			『ピロローン ピロローン 取締無線です』
② カーロケ無線			『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ圏外です』
③ デジタル無線			『ピロローン ピロローン デジタル無線です』
④ 取締特小無線			『ピロローン ピロローン 特小無線です』
⑤ ヘリテレ無線			『ピロローン ピロローン ヘリテレ無線です』

受信バンド	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイル (英語)の警報画面	警報語句
⑥ 署活系無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 署活系無線です』
⑦ レッカー無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン レッカー無線です』
⑧ 消防無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 消防無線です』
⑨ 消防ヘリテレ無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 消防ヘリテレ無線です』
⑩ 新救急無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 救急無線です』
⑪ JH無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン JH無線です』
⑫ 警備無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 警備無線です』

受信バンド	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイル (英語)の警報画面	警報語句
⑬ 警察電話 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 警察電話です』
⑭ 警察活動無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 警察活動無線です』

※ ハイブリッドモード時：DC12V電源が供給されているときで、それぞれの無線が「ON」に設定されているときに受信します。

• 警報画面の表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

イラストスタイル・ワードスタイル警報画面について



2. ベストパートナー 6 識別 [特許出願中]

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。[特許出願中]
また、カーロケ無線(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったときと思われる場合もお知らせします。[圏外通知][特許第3780262号]

・カーロケ無線の警報やベストパートナー6識別は、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

●「取締無線」「カーロケ無線」「デジタル無線」の設定(➡ 62ページ)をすべて「ON」にする

・いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能が働きません。

種々の無線を受信すると・・・

識別項目	注意内容	イラストスタイルの 警報画面	警報語句
① 並走追尾注意	緊急車両が近くにいる可能性が高いとき		『ピロローン ピロローン スピード注意』 (2回くり返し)
② すれ違い注意	近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき		『ピロローン ピロローン 遠ざかりました』 (2回くり返し)
③ 取締注意	比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき		『ピロローン ピロローン 取締り注意』 (2回くり返し)
④ 検問注意	比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき		『ピロローン ピロローン 検問注意』 (2回くり返し)

識別項目	注意内容	イラストスタイルの 警報画面	警報語句
⑤ カーロケ遠近識別	緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき		『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』
			『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』
⑥ カーロケ圏内・ 圏外識別	カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき		※カーロケ圏内画面での警報はありません。
			『ピロローン ピロローン カーロケ圏外です』

- ③と④のボイスによるお知らせから、しばらくの間、レーダー受信感度モードがスーパーエクストラモードになります。(ただし、「AAC/ASS」のとき ➡ 50ページ)
- 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別は動きません。

本機は、レーダー、GPS、無線の各種機能を個別に設定できます。

ご使用状況にあわせて「オールONモード」、「ローカルモード」、「ドライブモード」、「ドライブローカルモード」の4モードから選択できます。

初期値は、「ドライブモード」に設定されています。

各モードの設定値は、「各モードの初期値一覧」(▶ 46 ページ)をご覧ください。

オールONモード：A

各種機能の設定がすべてONに固定されます。

ローカルモード：L

通勤時など、ふだんの生活圏内での使用を想定し、初期値は、必要最低限の機能をONに設定しています。設定内容は、お好みに応じて変更することができます。

ドライブモード：D

ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をONに設定しています。設定内容は、お好みに応じて変更することができます。

ドライブローカルモード：L または D

「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切替えるモードです。

設定したローカルエリア内では「L ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「D ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「L ローカルモード」と自動的に切替ります。

※ローカルエリアの設定(▶ 45 ページ)をしていない場合は、「ドライブローカルモード」を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードには切替りません。

ローカルエリアとは・・・

ふだんの生活圏をローカルエリアとし、設定した登録位置を中心に、半径10km/20km/30kmの中から選択設定できます。



モード選択のしかた

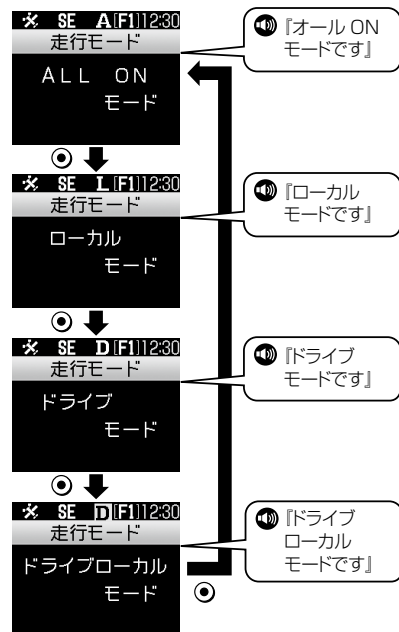
1 ファンクションボタンを押す

ファンクション画面(▶ 21 ページ)のファンクション1 (F1)にあわせてください。

キー割当	Func1
▲音量 UP	
▶マイエリア	
▼音量 DOWN	
●走行 / 設定	
■キー割当切替 [F1]	

2 モードボタンを押す

モードボタンを押すたびにモードが変わり、[EL]とボイスのダブルでお知らせします。



<「ローカルエリア」の設定のしかた>

① モードボタンを長押し(約1秒)で設定モードにする

② 「ローカル設定」を選択し、決定する

③ 「エリア設定」を選択し、決定する

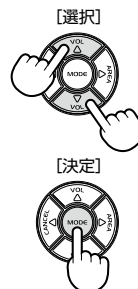
④ 「登録位置」を選択し、決定する

- エリア半径(初期値：半径10km)を変更したい場合は、「エリア半径」を選択・決定し、「半径10km」「半径20km」「半径30km」の中から選択し、決定してください。

⑤ 「現在位置登録」を選択し、決定する

- 「サーチ中」→「登録OK」→「登録位置/N.../E...」(現在位置の緯度・経度)が表示され、登録が完了します。
- GPS測位できない場合は、「ピーピー」と鳴り、「登録NG」と表示されます。

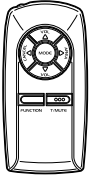
⑥ モードボタンを長押し(約1秒)で操作モードに戻る



各モードの初期値一覧

		●オールONモード (設定変更不可)	●ローカルモード (設定変更可)	●ドライブモード (設定変更可)
レーダー	警報音	(ドライブモードの値と同じ)	メロディ	メロディ
	受信感度モード	(ドライブモードの値と同じ)	AAC/ASS	AAC/ASS
	Iキャンセル	ON	ON	ON
	Iキャンセルサウンド	ON	OFF	OFF
	反対キャンセル	ON	OFF	OFF
GPS	測位アナウンス	ON	ON	ON
	道路選択	オール	オール	オール
	オービス	ON	ON	ON
	直前速度	ON	ON	ON
	通過告知	ON	ON	ON
	Nシステム	ON	OFF	ON
	交通監視システム	ON	OFF	ON
	ゾーン	ON	OFF	ON
	駐禁監視エリア	ON	ON	ON
	制限速度	ON	OFF	OFF
	交差点監視	ON	OFF	OFF
	信号無視抑止	ON	OFF	OFF
	事故多発エリア	ON	OFF	OFF
	警察署	ON	OFF	OFF
	道の駅	ON	OFF	OFF
	サービスエリア	ON	OFF	OFF
	パーキングエリア	ON	OFF	OFF
	ハイウェイアシス	ON	OFF	OFF
	ハイウェイラジオ	ON	OFF	OFF
無線	駐車場	ON	OFF	OFF
	無線警報	ボイス	ボイス	ボイス
	受信感度	Hi	Lo	Lo
	取締無線	ON	ON	ON
	カーロケ無線	ON	ON	ON
	デジタル無線	ON	OFF	ON
	ヘリテレ無線	ON	OFF	OFF
	特小無線	ON	OFF	OFF
	警察電話	ON	OFF	OFF
	警察活動無線	ON	OFF	OFF
	署活系無線	ON	OFF	OFF
	消防無線	ON	OFF	OFF
	消防ヘリテレ無線	ON	OFF	OFF
	レッカー無線	ON	OFF	OFF
	救急無線	ON	OFF	OFF
	JH無線	ON	OFF	OFF
	警備無線	ON	OFF	OFF
エリア設定	登録位置	—	未登録	—
	エリア半径	—	10km	—

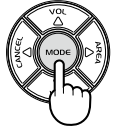
各種設定は、表示部を見ながら、リモコンのボタン操作で行います。



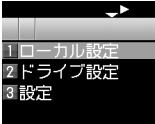
例 >> 待受画面を「イラストスタイル1」に設定変更するには・・・

1 「設定モード」にする

モードボタンを長押し(約1秒)します。

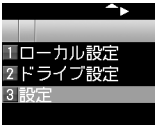
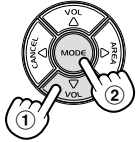


●選択項目が反転表示されます。



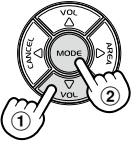
2 「設定」を選択し、決定する

- ① ④ボタンを2回押し、「設定」を選択します。
- ② モードボタンを押し、決定します。



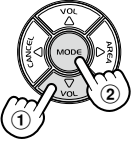
3 「待受画面」の項目を選択し、決定する

- ① ④ボタンを押し、「待受画面」を選択します。
- ② モードボタンを押し、決定します。

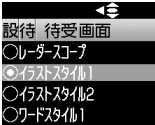


4 「イラストスタイル1」を選択し、決定する

- ① ④ボタンを押し、「イラストスタイル1」を選択します。
- ② モードボタンを押し、決定します。

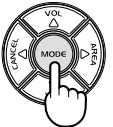


●変更した項目に「●」が移ります。



5 操作モードに戻る

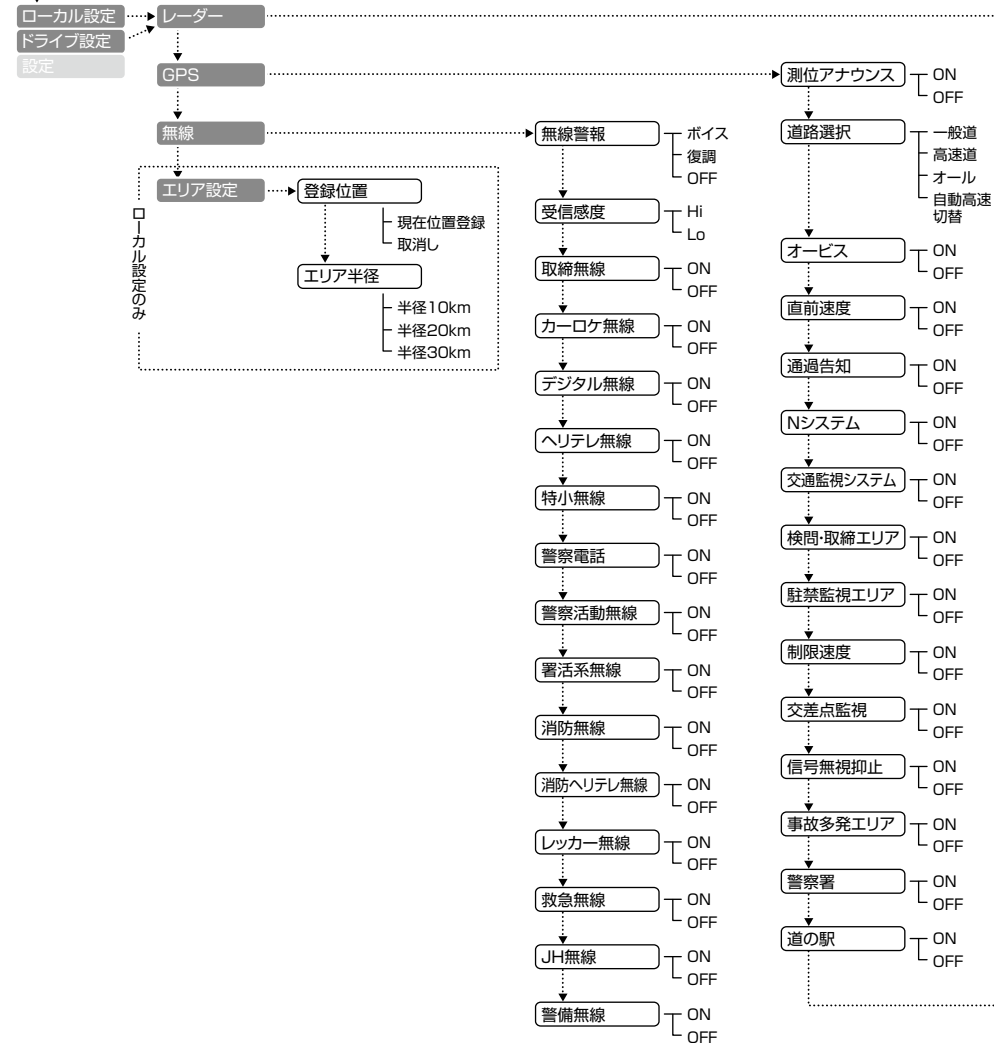
モードボタンを長押し(約1秒)します。



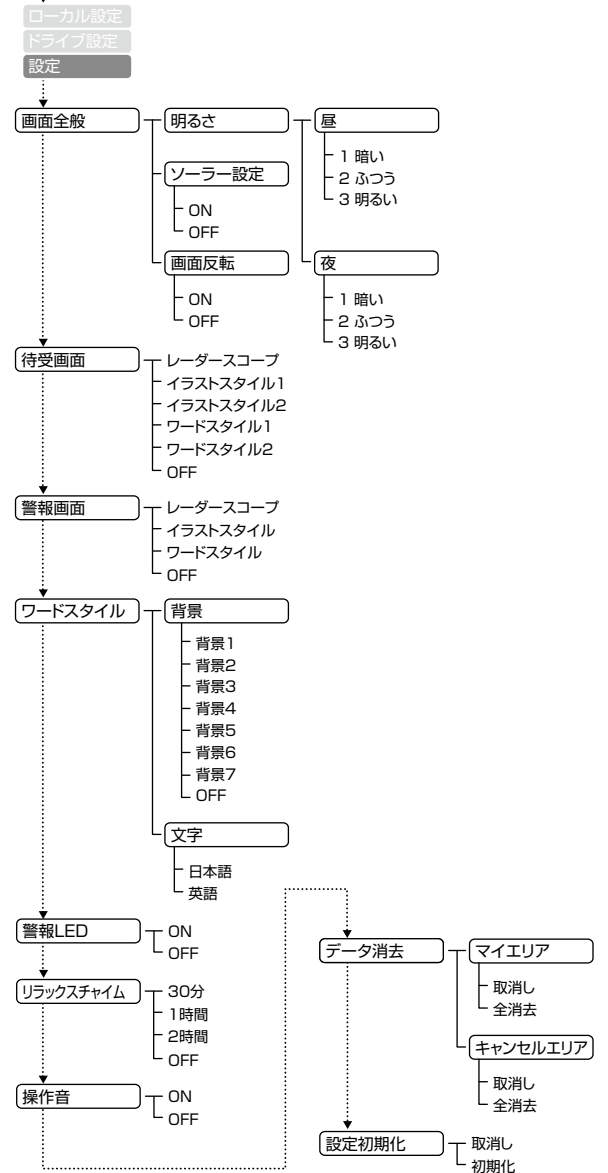
設定メニューのフローチャート

設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。

設定モード (モードボタン長押し)



設定モード (モードボタン長押し)



・詳しい操作方法は(➡ 47ページ)「各種設定のしかた」をご覧ください。

設定モード

- 1 ローカル設定
- 2 ドライブ設定

1 レーダー

1 警報音

- アラーム
- メロディ
- ボイス

モードボタンを長押し(約1秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ・ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、オールONモードやドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「レーダー」を選択する

〈警報音〉

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

選択項目	警報のしかた
アラーム	『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。
メロディ	レーダー波を受信することにより、4曲のメロディアラーム ♪「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」→「トルコ行進曲」→「ウィリアムテル序曲」→「カノン」の順で警報します。
ボイス	『ピンポーン ピンポーン』のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。

〈受信感度モード〉

レーダー受信感度を選択できます。

- ・受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件にあわせて、受信感度をお選びください。

選択項目	アイコン表示
シティ	C
ハイウェイ	E
スーパーエクストラ	SE
AAC/ASS	●(時速30km未満) C S E SE (走行速度により変化)
AAC/SE	●(時速30km未満) SE (時速30km以上)

「シティ」・「ハイウェイ」・「スーパーエクストラ」

	受信感度	走行環境や条件
高い	スーパーエクストラ	高速道路
↑	ハイウェイ(エクストラ感度)	郊外や高速道路
低い	シティ	市街地

「AAC/ASS」

GPSの速度検出機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択の機能が働きます。

●AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満は、レーダー警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

●ASS/最適感度選択【特許 第3051676号】

走行速度に応じて受信感度が自動的に変化します。

【AAC/ASSの動作】

走行速度	受信感度	アイコン表示	警報状態
0km～29km		●	警報しない
30km～39km	シティ	C	警報する
40km～59km	ハイウェイ	スーパー感度 S	
60km～79km		エクストラ感度 E	
80km～	スーパーエクストラ	SE	

GPS 測位できないときは、電源 ON 後の時間経過で受信感度が変化(20秒間シティ→60秒間スーパー感度→120秒間エクストラ感度→スーパーエクストラ)し、常に「警報する」状態になります。

「AAC/SE」

走行速度が時速30km未満は、レーダー警報をカット(AAC)し、時速30km以上は、受信感度がスーパーエクストラ(SE)に固定されます。

【AAC/SEの動作】

走行速度	受信感度	アイコン表示	警報状態
0km～29km		●	警報しない
30km～	スーパーエクストラ	SE	警報する

GPS測位できない状態では、走行速度に関係なくスーパーエクストラに固定されます。

3 I キャンセル

ON
OFF

〈アイ(1)キャンセル〉(インテリジェントキャンセル) 【特許 第3902553号】

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
登録数はインテリジェントキャンセル、マイキャンセル(● 38ページ)をあわせ100カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

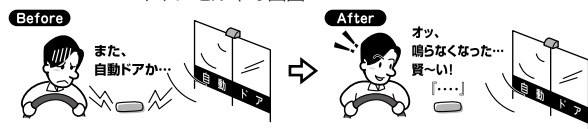
インテリジェントキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2回目以降]



レーダー波の
受信レベル

キャンセル中の画面



- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルをご利用ください。
- インテリジェントキャンセル中([E])で「I キャンセル」表示中に、 キャンセルボタンを押すと、インテリジェントキャンセルエリアからマイキャンセルエリアに変化(登録)します。
- 「I キャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは、「I キャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「データ消去」(● 68ページ)をご覧ください。
- オールONモードでご使用の場合は、インテリジェントキャンセルをOFFに設定できません。

4 I キャンセルサウンド

ON
OFF

〈アイ(1)キャンセルサウンド〉 (インテリジェントキャンセルサウンド)

インテリジェントキャンセル中、マイキャンセル中に、『I キャンセル中です... I キャンセル中です...』と音声を発する機能です。

- オールONモードでご使用の場合は、インテリジェントキャンセルサウンドをOFFに設定できません。

5 反対キャンセル

ON
OFF

〈反対キャンセル〉 (反対車線オービスキャンセル機能)

本機が搭載するGPSデータの中で、新Hシステム、レーダー式オービスポイントの反対車線における、レーダー受信警報をキャンセルする機能です。

- オールONモードでご使用の場合は、反対車線オービスキャンセル機能をOFFに設定できません。
- 新Hシステム、レーダー式オービスが両車線に設置されている場合は、両車線ともレーダー受信警報をキャンセルします。(GPSによる警報は行います。)

「ローカルモード」「ドライブモード」におけるGPS機能の各項目を設定できます。

・詳しい操作方法は(☛ 47 ページ)「各種設定のしかた」をご覧ください。

設定モード

- 1 ローカル設定
- 2 ドライブ設定

2 GPS

1 測位アナウンス

ON
OFF

モードボタンを長押し(約1秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ・ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「GPS」を選択する

〈測位アナウンス〉

GPSの電波の受信状態が良くない場合、『ボーンGPSを受信できません』『ボーンGPSを受信しました』をくり返すことがあります。

- ・測位アナウンス「OFF」の場合でも、電源ON後の一回目の測位アナウンスは行います。
- ・オールONモードでご使用の場合は、常に測位アナウンス「ON」となります。

〈道路選択〉

GPS警報する道路を「一般道」「高速道」「オール」「自動高速切替」から選択することができます。

- ・GPS27識別警報のハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合もGPS告知されます。
- ・オールONモードでご使用の場合は、「オール」固定で設定変更できません。

一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。
オール	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。
自動高速切替	高速道と識別できたときは、高速道のターゲットのみ警報します。 ・認識が困難な状況や認識中の場合は、一般道／高速道の両方のターゲットを警報することがあります。 ・GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ・高速道を走行している時間が短い場合は、高速道に判定されないことがあります。 ・渋滞などにより高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に判定されません。

3 オービス

ON
OFF

4 直前速度

ON
OFF

〈オービス〉

ループコイル／LHシステム／新Hシステム／レーダー式の「オービス5段階警報」のON/OFFができます。

オービス5段階警報

オービスの手前2km(高速道のみ)／1km／500m／通過直前(直前速度)／通過中(通過告知)の最大5段階でお知らせします。

●警報内容(例)

〈手前約2km〉

『ジャン 2km先 高速道 LHシステムです』

〈手前約1km(500m)〉

『ジャン 1km(500m)先 高速道 LHシステムです』

〈通過直前(直前速度)〉

『ジャン 走行速度は60キロ以下です』

〈通過中(通過告知)〉

『ボーン 通過します』

- ・約2km手前の警報(高速道のみ)は、オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。
- ・約2km／1km手前 の警報ポイントでお知らせできなかったときは、警報内容の『1km先』を『この先』とお知らせし、手前約500mでお知らせできなかったときは、警報内容の『500m 先』を距離に応じて『300m / 200m / 100m / すぐ先』のいずれかでお知らせします。
- ・通過直前(直前速度)は、車の走行速度をお知らせするもので、道路の制限速度告知ではありません。
- ・トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスは、通過直前(直前速度)と通過中(通過告知)のお知らせが行われません。

※ 次の場合、「通過中(通過告知)」のお知らせは、行われません。

〈DC12V 電源を供給してご使用の際〉

- ・「通過告知」(☛ 56 ページ)を「OFF」に設定している場合。

〈ニッケル水素電池だけでご使用の際〉

- ・「通過告知」(☛ 56 ページ)を「OFF」に設定している場合。
- ・「ソーラー設定」(☛ 66 ページ)を「OFF」に設定している場合。

〈直前速度〉

「オービス直前速度告知」のON/OFFができます。オービス直前の車の速度をお知らせします。『ジャン 走行速度は〇〇です』

- ・速度は「120キロ以上／120キロ以下／100キロ以下／80キロ以下／60キロ以下」のいずれかでお知らせします。
- ・制限速度を超えて走行時のみ直前速度告知後、『速度超過です』と続けてお知らせします。

5 通過告知

ON
OFF

- 走行速度は、GPS の測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスは、直前速度告知されません。

〈通過告知〉

「通過告知」のON/OFF ができます。
オービスの撮影ポイントやマイエリアの通過をお知らせします。
『ボーン 通過します』

- GPSの測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスは、通過告知されません
- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

※ 次の場合、「通過告知」は、行われません。

〈DC12V電源を供給してご使用の際〉

- 「通過告知」を「OFF」に設定している場合。

〈ニッケル水素電池だけでご使用の際〉

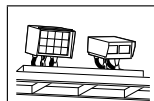
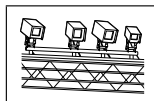
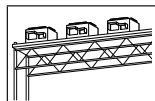
- 「通過告知」を「OFF」に設定している場合。
- 「ソーラー設定」(● 66 ページ)を「OFF」に設定している場合。

〈エヌ(N)システム〉

「Nシステム告知」のON/OFF ができます。
Nシステムは約300m手前から通過直前に、『ピボパボーン（右／左方向）すぐ先（高速道）Nシステムです』とお知らせします。

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車輛の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。



7 交通監視システム

ON
OFF

〈交通監視システム〉

「交通監視システム告知」のON/OFFができます。
交通監視システムは約300m手前から通過直前に、『ピボパボーン（右／左方向）すぐ先 交差点監視システムです』とお知らせします。

- 現在、交通監視システムは一般道にのみ設置されています。

交通監視システムとは？

交通監視システムとは「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。
本システムは、計測した車速により『速度落とせ』や『速度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実績はありません。

〈検問・取締エリア〉

「検問・取締エリア警報」のON/OFFができます。
過去に取締りや検問が行われていた場所があらかじめ登録（検問エリア／取締エリア）されています。
検問エリア／取締エリアの約1km手前とエリアに入ったとき、エリア圏外になったときの3段階でお知らせします。

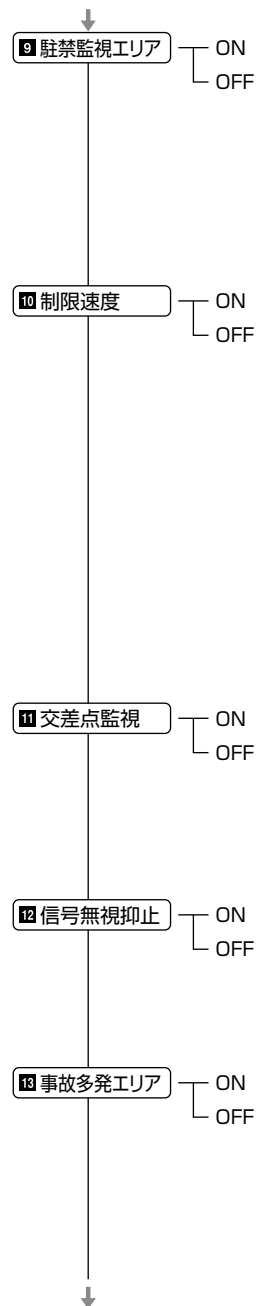
- 取締エリアや検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われているわけではありません。目安としてお考えください。

取締エリアの場合

1km手前…	『ボーン（右／左方向）1km先（高速道）取締エリアです』
エリアの中に入ったとき…	『ボーン 取締エリアです スピード注意 取締エリアです スピード注意』
エリア圏外になったとき…	『ボーン 取締エリア外です』

検問エリアの場合

1km手前…	『ボーン（右／左方向）に1km先（高速道）検問エリアです』
エリアの中に入ったとき…	『ボーン 検問エリアです 検問エリアです』
エリア圏外になったとき…	『ボーン 検問エリア外です』



〈駐禁監視エリア〉

「駐車禁止監視エリア告知」のON/OFFができます。
本機に登録されている違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点地域・重点地域内に進入すると、『ボーン この付近 駐禁最重点(重点)エリアです』とお知らせします。

- ・ 駐禁監視エリア警告があった場合、**itx** MAP地図閲覧サービス(75ページ)を利用して、最寄りの駐車場を探すことができます。

〈制限速度〉

「高速道制限速度切り替えポイント告知」のON/OFFができます。
高速道路における制限速度を高速道への進入ポイントやパーキングエリアなどの出口ポイント、高速道切り替えポイントで、お知らせします。
『ピポパポーン 高速道制限速度は〇〇です』『速度超過です(制限速度を超えて走行時のみ)』

- ・ 制限速度は『40キロ/50キロ/60キロ/70キロ/80キロ/90キロ/100キロ』のいずれかで告知し、制限速度を超えて走行時のみ『速度超過です』と続けてお知らせします。
- ・ 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。

〈交差点監視〉

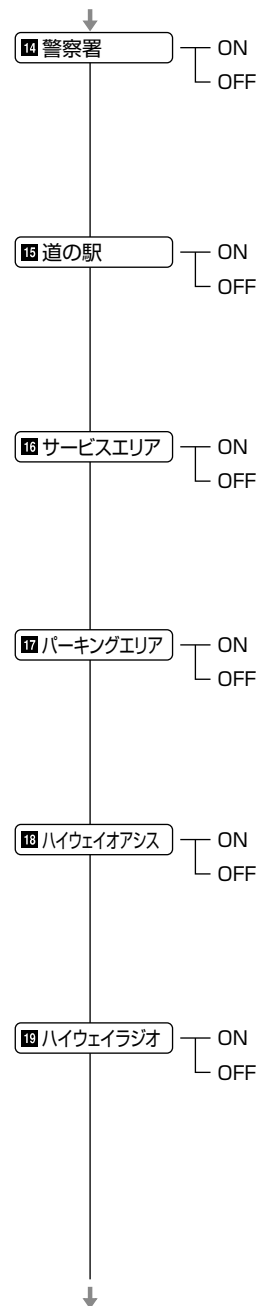
「交差点監視ポイント警報」のON/OFFができます。
過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、その手前約300mになると、『ピポパポーン (右/左方向) すぐ先 交差点監視ポイントです』とお知らせします。

〈信号無視抑止〉

「信号無視抑止システム告知」のON/OFFができます。
信号無視抑止システムは約300m手前から通過直前に、『ピポパポーン (右/左方向) すぐ先 信号無視抑止システムです』とお知らせします。

〈事故多発エリア〉

「事故多発エリア告知」のON/OFFができます。
過去に事故が多発したエリアが登録されていて、その手前約300mになると、『ピポパポーン (右/左方向) すぐ先 事故多発エリアです』とお知らせします。



〈警察署〉

全国の警察署が登録されていて、約500m手前から通過直前に、『ピポパポーン (右/左方向) 500m先 警察署です』とお知らせします。

- ・ 約500m以内のときは、距離に応じて『300m/200m/100m/すぐ先に』のいずれかで告知します。

〈道の駅〉

「道の駅告知」のON/OFFができます。
全国の道の駅が登録されていて、その手前約1km(500m)になると、『ピポパポーン (右/左方向) 1km(500m)先 道の駅です』とお知らせします。

〈サービスエリア〉

「サービスエリア告知」のON/OFFができます。
全国の高速道サービスエリアが登録されていて、その手前約1km(500m)になると『ピポパポーン (右/左方向) 1km(500m)先高速道サービスエリアです』とお知らせします。

〈パーキングエリア〉

「パーキングエリア告知」のON/OFFができます。
全国の高速道パーキングエリアが登録されていて、その手前約1km(500m)になると、『ピポパポーン (右/左方向) 1km(500m)先高速道パーキングエリアです』とお知らせします。

〈ハイウェイオアシス〉

「ハイウェイオアシス告知」のON/OFFができます。
全国の高速道ハイウェイオアシスが登録されていて、その手前約1km(500m)になると、『ピポパポーン (右/左方向) 1km(500m)先高速道ハイウェイオアシスです』とお知らせします。

〈ハイウェイラジオ〉

「ハイウェイラジオ受信エリア告知」のON/OFFができます。
全国のハイウェイラジオ受信エリアが登録されていて、その手前100mになると、『ピポパポーン 高速道ハイウェイラジオ受信エリアです』とお知らせします。



〈駐車場〉

「有料駐車場告知」のON/OFFができます。
違法駐車取締り活動ガイドラインの最重点地域内にある有料駐車場ポイントが登録されていて、その手前約100mになると『ピポパポーン すぐ先 有料駐車場です』とお知らせします。

「ローカルモード」「ドライブモード」における無線機能の各項目を設定できます。

・詳しい操作方法は(➡ 47 ページ)「各種設定のしかた」をご覧ください。

設定モード

- 1 ローカル設定
- 2 ドライブ設定

3 設定

1 無線警報

- ボイス
- 復調
- OFF

2 受信感度

- Hi
- Lo

モードボタンを長押し(約1秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ・ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「無線」を選択する

〈無線警報〉

各種無線の警報を「ボイス」「復調」「OFF」の中から選択することができます。

- ・「OFF」に設定すると、すべての無線警報を行いませんのでご注意ください。
- ・オールONモードでご使用の場合は、「ボイス」固定で設定変更できません。

「ボイス」設定のとき

- ・各無線を受信すると、ボイスが1フレーズ鳴ります。
- ・30秒以内に同じ無線を受信した場合は、ボイスによるお知らせはありません。
- ・ボイスが鳴っているときに、取締りレーダー波を受信した場合、レーダー警報が優先されます。

「復調」設定のとき

- ・各無線を受信すると、受信した音声を聞くことができ、受信終了後に無線ジャンルをボイスでお知らせします。
- ・30秒以内に同じ無線ジャンルを受信した場合は、ボイスによるお知らせを行わず、受信した音声のみ聞こえます。
- ・デジタル方式や、デジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。
- ・各無線交信は、数秒間で終わることが多いため、交信内容を完全に聞き取ることができない場合もあります。
- ・各無線を音声受信している場合に、取締りレーダー波を受信すると、両方の音が重なって聞こえます。

〈受信感度〉

無線受信感度を「Hi」「Lo」の2段階で切替えることができます。

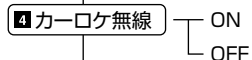
- ・オールONモードでご使用の場合は、「Hi」固定で設定変更できません。



〈取締無線〉

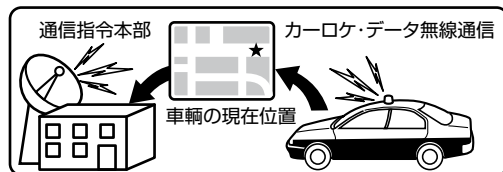
「取締無線警報」のON/OFFができます。
スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。350.1MHz取締無線受信機能は、このような取締りに威力を発揮します。

- 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。

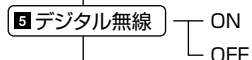


〈カーロケ無線〉

「カーロケ無線警報」のON/OFFができます。
カーロケーターシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局（パトカー等）の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。
カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送しています。



- カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合がありますので、カーロケ無線を受信できないことがあります。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。
現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報や識別ができません。
- 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。



〈デジタル無線〉

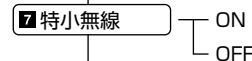
「デジタル無線警報」のON/OFFができます。
デジタル無線とは、各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。
カーロケ帯受信機能と同じように、事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。



〈ヘリテレ無線〉

「ヘリテレ無線警報」のON/OFFができます。
「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使われる無線がヘリテレ無線です。

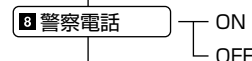
- 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。



〈取締特小無線〉

「特小無線警報」のON/OFFができます。
スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いたアナログ方式の無線で連絡が行われることが一般的ですが、特定小電力無線が用いられる場合があります。

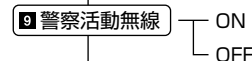
- 取締り現場の連絡用として使われていない場合もありますので、ご了承ください。



〈警察電話〉（*ハイブリッドモード時）

「警察電話警報」のON/OFFができます。
移動警察電話（移動警電）ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

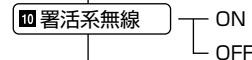
- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。



〈警察活動無線〉（*ハイブリッドモード時）

「警察活動無線警報」のON/OFFができます。
主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

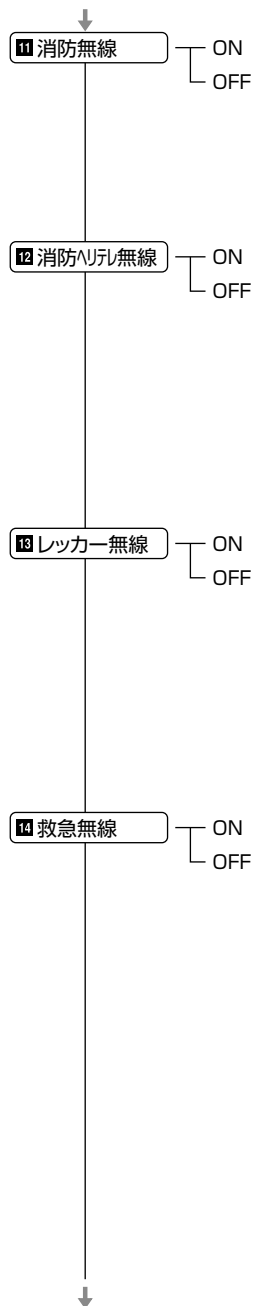


〈署活系無線〉（*ハイブリッドモード時）

「署活系無線警報」のON/OFFができます。
パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

***ハイブリッドモード時：**DC12V電源が供給されているときで、それぞれの無線が「ON」に設定されているときに受信できます。



〈消防無線〉（＊ハイブリッドモード時）

「消防無線警報」のON/OFFができます。
災害・救助活動で使用する消防用署活系無線（携帯用 400MHz帯）です。

- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

〈消防ヘリテレ無線〉（＊ハイブリッドモード時）

「消防ヘリテレ無線警報」のON/OFFができます。
ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われる無線が消防ヘリテレ無線です。

- 一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。
- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

〈レッカー無線〉（＊ハイブリッドモード時）

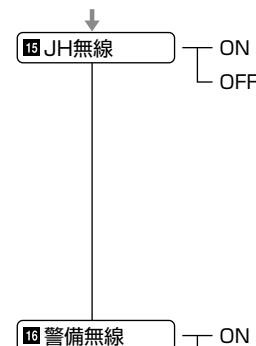
「レッカー無線警報」のON/OFFができます。
主に関東／東海／阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。このため他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

〈新救急無線〉（＊ハイブリッドモード時）

「救急無線警報」のON/OFFができます。
救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。
あらかじめ受信察知することにより、救急車の通行の妨げにならないようにするためのものです。

- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。



〈JH無線（日本道路公団無線）〉（＊ハイブリッドモード時）

「JH無線警報」のON/OFFができます。
JH（日本道路公団）の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報等でパトロール車輦と本部との連絡に使用されている無線です。

- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。
- JH（日本道路公団）は民営化により、NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本になりました。

〈警備無線〉（＊ハイブリッドモード時）

「警備無線警報」のON/OFFができます。
主に警備会社が使用する無線です。

- 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

＊ハイブリッドモード時：DC12V電源が供給されているときで、それぞれの無線が「ON」に設定されているときに受信できます。

・詳しい操作方法は(☛ 47ページ)「各種設定のしかた」をご覧ください。

設定モード

3 設定

1 画面全般

明るさ

昼

- 1 暗い
- 2 ふつう
- 3 明るい

夜

- 1 暗い
- 2 ふつう
- 3 明るい

ソーラー設定

- ON
- OFF

画面反転

- ON
- OFF

モードボタンを長押し(約1秒)する

「設定」を選択する

〈明るさ〉

[EL]表示の明るさを「昼」と「夜」の項目の中から、「暗い」「ふつう」「明るい」の3段階で切替えることができます。

- ・「昼」は「夜」に比べ、明るい設定となります。
- ・初期値は、「昼」と「夜」どちらも「2 ふつう」に設定されています。
- ・「昼」と「夜」の切替えは、GPSの受信によるフレックスディマーで自動的に行われます。

フレックスディマー

GPSの時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて夜間の[EL]表示やパイロットランプの明るさを抑え、眩しさを防ぎます。

〈ソーラー設定〉

ニッケル水素電池だけで使用している際、待受画面を表示させることができます。

- ・「ON」に設定すると、常に[EL]表示します。
- ・「OFF」に設定すると、警報時のみ[EL]表示します。
- ・初期値は、「OFF」に設定されています。
- ・通過告知機能(☛ 56ページ)を使用する際、設定変更が必要な場合があります。

〈画面反転〉

[EL]表示画面の上下を反転させることができます。

- ・「ON」に設定すると画面が反転します。
- ・初期値は、「OFF」に設定されています。

2 待受画面

- レーダースコープ
- イラストスタイル1
- イラストスタイル2
- ワードスタイル1
- ワードスタイル2
- OFF

〈待受画面〉

待受時の表示画面を「レーダースコープ」「イラストスタイル1(日時、方位、走行速度)」「イラストスタイル2(日付、衛星数、緯度・経度)」「ワードスタイル1(日付、進行方向、走行速度)」「ワードスタイル2(日付、進行方向、衛星数、緯度・経度)」「OFF」の中から選択することができます。

- ・待受画面は、テスト&ミュートボタンを押している間やDC12V電源供給時、「ソーラー設定」をON設定時に表示されます。
- ・日付および時刻は、GPSの電波を受信(測位)すると、自動的に設定されます。(測位状況により時間に誤差が出る場合があります。)
- ・「ワードスタイル1・2」は主に文字・数字による画面です。
- ・「OFF」に設定すると、アイコン以外表示されません。
- ・初期値は、「レーダースコープ」に設定されています。
- ・走行速度、進行方向は、実際と大きく異なることがありますので、目安程度にお考えください。

3 警報画面

- レーダースコープ
- イラストスタイル
- ワードスタイル
- OFF

〈警報画面〉

レーダーや無線の受信警報、GPSによる警報・警告時の[EL]表示を「レーダースコープ」「イラストスタイル」「ワードスタイル」「OFF」の中から選択することができます。

- ・「イラストスタイル」に設定するとイラストと文字を交互に表示します。
- ・「OFF」に設定すると、警報・警告時はアイコンのみ表示します。
- ・初期値は、「レーダースコープ」に設定されています。

4 ワードスタイル

背景

- 背景1
- 背景2
- 背景3
- 背景4
- 背景5
- 背景6
- 背景7
- OFF

文字

- 日本語
- 英語

〈ワードスタイルの背景〉

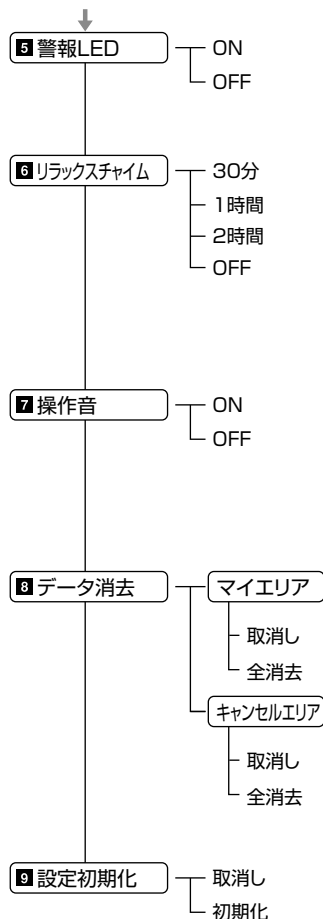
待受画面と警報画面の背景画面を「背景1～7」「OFF」の中から選択することができます。

- ・待受画面では「ワードスタイル1・2」を選択した場合に有効です。
- ・警報画面では「ワードスタイル」を選択した場合に有効です。
- ・「OFF」にすると背景画面は表示されません。
- ・初期値は、「背景1」に設定されています。

〈ワードスタイルの文字〉

警報画面で警報するターゲットの文字表示を「日本語」か「英語」に選択することができます。

- ・警報画面で「ワードスタイル」を選択した場合に有効です。
- ・初期値は、「日本語」に設定されています。



〈警報LED〉

本機では使用できません。

〈リラックスチャイム〉

安全運転をしていただくために、休憩を促す機能です。
電源ON後、設定時間が経過するたびに『ピポパポーン 長時間運転しています 休憩しませんか?』のボイスでお知らせします。

- 「30分」「1時間」「2時間」「OFF」の中から選択できます。
- 初期値は、「2時間」に設定されています。

〈操作音〉

ボタン操作時の確認音を「ON」か「OFF」に設定できます。

- 「OFF」に設定するとボタン操作時の確認音が出ません。
- 初期値は、「ON」に設定されています。

〈データ消去〉

「マイエリア」「キャンセルエリア(インテリジェントキャンセル・マイキャンセル)」の登録データをすべて消去することができます。

- 消去したい「マイエリア」または「キャンセルエリア」選択後、「全消去」を選択すると選択エリアの全データが消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈設定初期化〉

「初期化」を選択・設定するとお買い上げ時の設定状態にリセットします。



ity.クラブ

GPSデータ更新

年会費プランⅡ

【SDカードダイレクト方式】

年会費 ¥5,250(税込) 入会金 ¥2,100(税込)

パソコンやFOMAで、GPSデータ更新ができます。
更新のためにレーダー探知機を預けずに済むので、毎日お使いの方にも安心です。

※FOMAは、NTT DoCoMoの携帯電話です。

GPSデータを更新しよう！

ity.クラブの専用サイトにアクセスし、GPSデータをダウンロード、microSDカードに保存してレーダー探知機に転送。

● 更新できるGPSデータは・・・

データ名称	データの内容
オービスデータ	ループコイル、LHシステム、新Hシステム、レーダー式オービス、トンネル出口ターゲット、トンネル内オービス、Nシステム、交通監視システム、オービスカメラ位置、オービス制限速度、検問エリア、取締りエリア
コンテンツデータ①	警察署、交差点監視ポイント、事故多発エリア、道の駅、信号無視抑止システム、サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシス、ハイウェイラジオ受信エリア
コンテンツデータ②	高速道制限速度切り替えポイント
コンテンツデータ③	駐禁監視エリア(最重点地域、重点地域)、駐車場(駐禁最重点エリア内)

使用できるSDカード

● 使用できるカードは、microSDカードのみです。

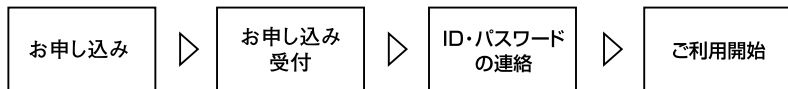
- 容量は、2GB以下のものをご使用ください。
- microSDカードは、本機専用でご使用ください。



microSDカード

お申し込み方法

- パソコンで <http://yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>
- FOMAで <http://www.yupiteru.co.jp/i/>に接続して、手順に従ってお申し込みしてください。



お支払い方法

- クレジットカード
取り扱いカード：JCB、MASTER、UFJ、VISA、NICOS、AMEX
※メールにてのご案内となります。
※お客様にはメールの案内に従ってお支払いいただきます。
- コンビニエンスストア
利用できるコンビニ：セブンイレブン、サークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート
※メールにてのご案内となります。
- 銀行振込(ネットバンク以外)
※振込手数料はお客様のご負担になります。
※お支払いにつきましてはお申し込み確認後、メールにてご案内いたします。
- ネットバンク
ご利用できるネットバンク：ジャパンネット銀行、イーバンク銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJダイレクト
※メールにてのご案内となります。
※振込手数料はお客様のご負担になります。

料金

年会費プランⅡ(SDカードダイレクト方式)

初年度 入会金 **2,100**円(税込) + 年会費 **5,250**円(税込) 合計 **7,350**円(税込)

2年目以降 年会費 **5,250**円(税込) 2契約目以降 年会費 **5,250**円(税込)

※登録リーダー探知機は、一契約につき一台の登録となります。

ity.クラブ年会費プランⅡ申込み問い合わせ
株式会社ユピテル ity.クラブ窓口
受付時間 10:00～18:00月曜日～金曜日
(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

TEL.054-283-5792
e-mail : ity@yupiteru.co.jp
ity.クラブホームページアドレス
<http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>

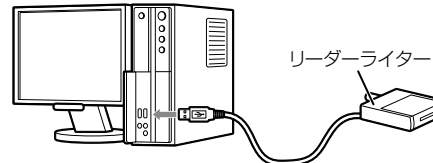
パソコンでダウンロードする場合

準備する

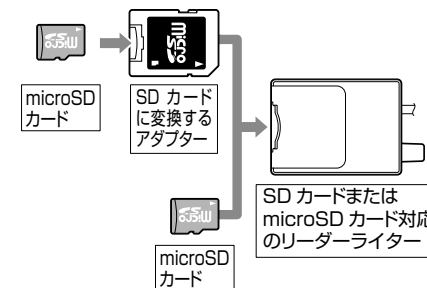
- インターネットが利用できる環境のパソコン
下記以外のOSについての動作は保証されません。
【対応OS】
 - ・ Microsoft Windows 2000
 - ・ Microsoft Windows XP
 - ・ Microsoft Windows Vista
 ※64bit版は除きます。
- 市販のmicroSDカードで、容量が2GB以下のもの
- 市販のSDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライター
 - ・ 使用するmicroSDカードの容量に対応したリーダーライターをご用意ください。
 - ・ SDカードに変換するアダプターなどを利用して、microSDカードを直接接続できるパソコンの場合は、必要ありません。(使用するmicroSDカードの容量に対応している場合)
 - ・ 市販のSDカード対応のリーダーライターを使用する場合、SDカードに変換するアダプターが必要となります。

パソコンとSDカードを接続する

- ① SDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライターをパソコンに接続する。
 - ・ SDカードに変換するアダプターなどを利用して、microSDカードを直接接続できるパソコンの場合は、SDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライターを接続する必要はありません。



- ② microSDカードをSDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライターに接続する。
 - ・ SDカード対応のリーダーライターを使用する場合、SDカードに変換するアダプターが必要となります。



ダウンロードする

- ① ity.クラブの専用サイト(<http://www.yupiteru-ity.com/pc/>)にアクセスする。
- ② ID・パスワードを入力し、「ログイン」を選択する。
 - ・ ID・パスワードは ity.クラブ入会後に連絡されます。
- ③ 「ダウンロードデータ選択へ」を選択する。
- ④ 登録機種を確認する。
 - ・ 登録機種がご使用のリーダー探知機と異なる場合は、お手数ですが ity.クラブ窓口(☎ 70ページ)までご連絡ください。
- ⑤ 更新データ(オービスデータやコンテンツデータ)を選択し、ダウンロードする。
 - ・ 更新データは、複数同時にダウンロードできません。それぞれ1回ごとに選択し、ダウンロードしてください。
- ⑥ 更新データをmicroSDカードに保存する。
 - ・ ダウンロードしたオービスデータやコンテンツデータを、個別に保存する必要はありません。

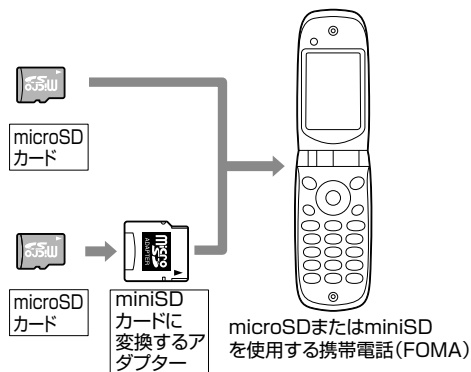
FOMAでダウンロードする場合

準備する

- FOMAで受信メールをmicroSDカードに保存できる機種。
最新対応機種や詳細については、下記URLにアクセスして確認できます。
<http://www.yupiteru.co.jp/ity2>
- 市販のmicroSDカードのいずれかのメモリーカードで、容量が2GB以下のもの。(SDカードアダプターが必要となります)
 - ・ FOMAは、NTT DoCoMoの携帯電話です。
 - ・ miniSDカードを使用する携帯電話(FOMA)の場合、miniSDカードに変換するアダプターが必要です。

ダウンロードする

- ① FOMAにmicroSDカードを取り付ける。



- ・ 詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご参照ください。
- ・ miniSDカードを使用する携帯電話(FOMA)の場合、miniSDカードに変換するアダプターが必要です。

- ② microSDカードをフォーマット(初期化)する。

- ・ フォーマットのしかたは、携帯電話により異なります。携帯電話の取扱説明書の【外部メモリーをフォーマットする】などをご参照ください。
- ・ フォーマットは必ずご利用になる携帯電話で行ってください。
- ・ パソコンなど他機器でフォーマットしたmicroSDカードは正常に使用できない場合があります。
- ・ フォーマットを行うと、microSDカードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。

- ③ インターネットでホームページ
<http://www.yupiteru-ity.com/>
に接続する。



※ [http:///]は自動的に挿入されます。
※ このホームページ・アドレスを登録しておくと、次回から簡単な操作でホームページを表示できます。

- ・ 接続のしかたは、携帯電話により異なります。携帯電話の取扱説明書の【Internet】などをご参照ください。
- ・ バーコードリーダー機能付きの携帯電話の場合、上のQRコードを読み取ると、ホームページを表示できます。携帯電話の取扱説明書の【バーコードリーダー】などをご参照ください。

- ④ ユーザーID、パスワードを入力し、[ログイン]を選択する。

- ・ 必ず半角数字で入力してください。
※ ID・パスワードは **ity** クラブ入会後に連絡されます。

- ⑤ 「ダウンロードデータ選択へ」を選択する。

- ⑥ 登録機種を確認する。

- ・ 登録機種がご使用のレーダー探知機と異なる場合は、お手数ですが **ity** クラブ窓口(☎ 70ページ)までご連絡ください。

- ⑦ 更新データ(オービスデータやコンテンツデータ)を選択し、ダウンロードする。

- ・ 更新データは、複数同時にダウンロードできません。オービスデータを選択、ダウンロードしレーダー探知機にてデータ更新後、コンテンツデータを選択、ダウンロードしてください。

- ⑧ 「メールを送信しました」と表示後、しばらくすると、携帯電話がメールを受信します。

- ・ **ity** クラブに登録していないメールアドレスには、メールは届きません。
- ・ ドメイン指定受信(迷惑メール対応)されている場合は、メールが届かないことがあります。指定受信[its21.co.jp]を追加してください。

<メールが3分割の場合>

- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_1
- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_2
- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_3

- ※ 更新データの容量によって、分割されるメールの数が違います。

- ⑨ 受信メールをmicroSDカードにコピーする。(エクスポート)

<メールが3分割の場合>

- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_1
- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_2
- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_3

を、microSDカードに1件ずつコピーしてください。

- ・ コピーのしかたは、携帯電話により異なります。携帯電話の取扱説明書の【外部メモリーにコピーする】などをご参照ください。
- ・ 受信メールは、必ず全数コピーしてください。また一括コピーすると、レーダーのデータ更新ができません。
- ・ 「オービスデータ」、「コンテンツデータ」の複数のデータは個別にコピーし、個別にレーダーのデータ更新を行ってください。

携帯電話の通信料はお客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

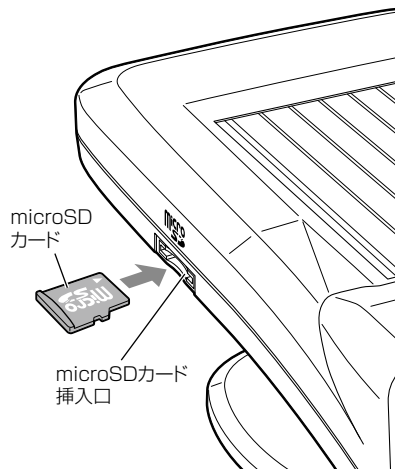
レーダー探知機のGPSデータを更新する

① レーダー探知機の電源を入れる。

- ニッケル水素電池が消耗している場合は、DC12V電源を供給してください。
- シガープラグコードを接続して使用している場合は、エンジンを始動し、DC12V電源を供給してください。

② レーダー探知機にmicroSDカードを接続し、データ更新する。

- microSDカードの端子を裏側に向け、『カチッ』と音がするまで差し込んでください。
- 更新データを保存したmicroSDカードをレーダー探知機に接続すると、『ダウンロードを開始します』の音声が出て、データ更新を開始します。
データ更新が終了すると、『ダウンロードを終了しました』と音声が出ます。
- SDまたはminiSDに変換するアダプターを使用の場合はアダプターを外してレーダー探知機に接続してください。



③ 更新終了後にmicroSDカードを取り外す。

- 指で軽く押し込み、指を離すとmicroSDカードが少し出てきますので、ゆっくりと引き抜いてください。
- microSDカードは、必ず取り外してご使用ください。
- microSDカードの接続や取り外しは、無理に差し込んだり引き抜かないでください。
- データ更新中は、絶対にmicroSDカードを抜かないでください。
- microSDカードを接続したままの状態や、半分挿入した状態でご使用にならないでください。
- microSDカードを取り外したあとは、各microSDカードの説明書の指示に従って大切に保管してください。

お預かり更新サービス(送料別・税込¥5,250)
をご要望される場合は、最寄りの弊社営業所・
サービス部にご相談ください。

機能／特徴

1. 携帯電話およびパソコンで利用

- 通信料は有料です。お客様負担となります。
- インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

2. 地図検索機能が豊富

- 緯度／経度ダイレクト入力検索
度／分／秒を区別せず、連続して入力できます。
- 郵便番号検索
- 住所検索

3. 地図表示で周辺の駐車場を一覧表示

- 駐車場非表示ボタン付。

4. 「ここにいます!!」メール

- 自分の現在位置(地図)をメールで送信できます。

5. 周辺施設検索

- (株)昭文社提供のMAPPLEデータから、欲しい情報だけを閲覧できます。
- 周辺範囲と大分類より表示される施設情報から、目的の施設を選択すると、地図上に目的のマークが表示されます。

6. 季節情報(パソコンのみ対応)

- 年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

操作方法

携帯電話専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/i/>



地図検索画面

【緯度・経度について】
レーダー探知機に緯度・経度を表示させることができます。

必ず、車を止めてから操作してください。

●テスト&ミュートボタンを押したまま、モードボタンを押します。

●本体表示部に緯度(北緯)・経度(東経)が約1分間表示されます。

●表示中は、移動しても緯度・経度表示は変わりません。

●GPS非測位の場合は、緯度・経度表示できません。

●戻るときは、再度、テスト&ミュートボタンを押したまま、モードボタンを押します。

YUPITERU

④ 地図表示したい場所の緯度と経度を入力してください。

緯度:

経度:

(入力例) 139° 5' 13" 東の場合 139.085139と入力してください。

⑤ 郵便番号検索

(入力例) 108-0023の場合 1080023と入力してください。

⑥ 住所検索

北海道

検索しない都道府県を選択してください。

⑦ メールで位置情報を受信した場合は、その内容をコピーした下のボックスにペースト(貼り付け)してください。

©2006 YUPITERU CO., LTD

表示/編集画面

YUPITERU

緯度: 35° 38' 13"
経度: 139° 45' 8"

東京都中央区銀座4丁目付近です。

1 ... 現在位置
2 ~ 駐車場マーク(数字は近い順)

500[m]

提供: 昭文社

⑧ ここにいます!!メール

件名:

ここにいます!!メール

コメント:

送信先:

送信元: ity@yupiteru.co.jp
※メールは上記のアドレスで送信されます。

周辺地図表示画面

【駐車場表示】
デフォルトで周辺の駐車場マークが現在位置の近い順で表示。

このボタンを押すごとに、駐車場マークが表示/非表示します。

ここにいます!!メール画面

送信先の入力方法は、手入力以外に携帯電話の機能やメニューを使って電話帳に登録してあるメールアドレスを貼り付けることができます。

(例)昭文社提供地図配信サービスにより送信先にメールで地図配信URLが送信されます。相手方は受信メールのURLをクリックすると地図が配信されます。

⑨ 周辺施設検索

最寄りのガソリンスタンドの価格を検索する

グルメ情報を検索する

⇒ 駅・インターチェンジ
⇒ レジャー施設
⇒ 公共施設
⇒ 学校検索
⇒ 観光(見る)
⇒ レジャー(遊ぶ)
⇒ グルメ(食べる)
⇒ ショッピング
⇒ ホテル(泊まる)
⇒ 温泉
⇒ イベント

⑩ 数字キーで画面スクロールが出来ます。
(例)地図を右に移動したい場合数字キーの6を押す。

1 2 3
「 4 6 »
7 8 9
「 » 6

500m

1つ前に戻る

©2006 YUPITERU CO., LTD

他社コンテンツリンク

- e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
- ぐるなび
現地周辺のグルメ情報を検索できます。

周辺施設検索画面

YUPITERU

緯度: 35° 38' 13"
経度: 139° 45' 8"

東京都港区芝浦4丁目を中心(1km)圏内

⑪ ホテル(泊まる)

⇒ ホテル(泊まる)

1km

地図に戻る

©2006 YUPITERU CO., LTD

YUPITERU

緯度: 35° 38' 13"
経度: 139° 45' 8"

東京都港区芝浦4丁目を中心(1km)圏内

⑫ ホテル(泊まる)

⇒ ホテル(JAL)シティ田町・東京 (183m)
⇒ ホテル(東横イン)田町 (303m)
⇒ ホテル(東横イン)田町 (303m)
⇒ ホテル(東横イン)田町 (303m)

1km

1つ前に戻る
地図に戻る

©2006 YUPITERU CO., LTD

地図画面のスクロール操作画面

地図閲覧サービス

PC専用サイト

http://www.yupiteru-itymap.com/pc/

表示画面

YUPITERU
信頼の「無線技術」が、快適カーライフをさらに進化させています。

東京都港区芝浦4丁目 付近です。

北緯・35° 38' 13" 東経・139° 45' 8" 元の場所へ戻る 地図操作ヘルプ 地図記号

駐車場表示: ☒ on ☐ off

検索
住所検索 検索
郵便番号検索 検索

(入力例) 139-0028 の場合、
〒139-0028 東京都港区芝浦4丁目1-1

最寄りのガソリンスタンド
の価格を検索する。

グルメ情報を検索する。
クーポンのある店を探す。

周辺検索 1km 3km 5km

- 駅・インターチェンジ
- レジャー施設
- 公共施設
- 学校
- 病院
- 銀行
- 観光(見る)
- レジャー(遊ぶ)
- グルメ(食べる)
- ショッピング
- 複合ショッピング施設
- ホテル(泊まる)
- サービス
- 温泉
- イベント

新製品情報

カーナビ
×レーダー探知機
YERA SCN 11RD

VE-E65R
エンジンスタター

レーダー探知機
YPG350si

カーセキュリティ
VE-S32RS

季節情報
自車位置周辺の季節特集をご覧ください。
春のお出かけ
動物園・水族館・遊園地特集
厳選! キャンプ場特集
バーベキュースポット特集
「青空の下でわいわい!」
厳選! 日帰り入浴施設特集

「ここにいます!!」mail
持ち合わせ場所や、自分のいる場所の地図をメールで送ります。
「ここにいます!!」mail

●緯度経度入力検索

地図表示したい場所の緯度と経度を入力して **表示** ボタンをクリックします。
(入力例) 139°5'19.2秒の場合
1390519.2と入力する。

●住所／郵便番号検索

●駐車場表示

周辺の駐車場マークを表示/非表示できます。

●他社コンテンツリンク

- e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
- ぐるなび
現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

●ユピテル新製品紹介バナー

クリックすると、ユピテルホームページの製品専用コーナーに移ります。

●「ここにいます!!」mail

表示地図を送り先の携帯電話やパソコンにメールで送ることができます。

●季節特集

年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

●周辺施設検索

1. 周辺範囲(1km/3km/5km)を選択して検索項目をクリックします。
2. 検索施設を選択すると施設のマークが表示されます。

<施設内容>

- 駅・インターチェンジ
- レジャー施設
寺社/スタジアム/競馬場等
- 公共施設
官公署等
- 学校
- 病院
- 銀行
- 観光(見る)
文化施設/史跡等
- レジャー(遊ぶ)
アミューズメント/遊園地/キャンプ場等
- グルメ(食べる)
レストラン/食堂/ラーメン屋/ノバ屋等
- ショッピング
- 複合ショッピング施設
- ホテル(泊まる)
ホテル/旅館/民宿等
- サービス
- 温泉
日帰り入浴温泉
- イベント
カーニバル/祭り/催し物会場等

<ロードサイドデータ>

- ロードサイド郊外店
ファミリーレストラン/ファーストフード/コンビニ/スーパー/ホームセンター/ドラッグストア等

<特集内容>

- 春……花見名所
- 夏……海水浴/キャンプ場/花火大会
- 秋……紅葉名所/秋の味覚祭り
- 冬……イルミネーション/初詣

取締りミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。

- 現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流であると思われます。



2. 距離と時間で算出する方法(ループコイル式・LHシステム)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。

測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

- この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

- 本機は取締りレーダー波を発射しているものについては後方受信します。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

定置式

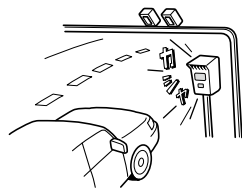
人が測定装置を道路際に設置して行います。

取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



自動速度取締り機

(新Hシステム・レーダー式オービス)
速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



移動式

測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

- 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。

電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車輛通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。『いつも鳴るから』と安心せずに注意してください。

仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧	： DC 3.6V (専用ニッケル水素電池1.2V×3) DC 12V (シガープラグ入力充電電圧)
消費電流	： 待機時：19mA以下 最大：240mA以下
受信方式	： [GPS部] 16チャンネル/パラレル受信方式 [レーダー部] スイープオシレーター式ダブル スーパーヘテロダイン方式
表示部	： アクティブ・マトリックス駆動方式フルカラー有機ELディスプレイ

受信周波数	： [レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 336~470MHz帯 [VHF部] 154~163MHz帯
動作温度範囲	： -20℃~+85℃ (GPS部：-20℃~+80℃) (UHF/VHF部：-10℃~+60℃)
外形寸法	： [本体] 70(W)×47(H)×116(D)mm (電池部/突起部除く) [リモコン] 34(W)×70(H)×16(D)mm (突起部除く)
重量	： [本体] 170g(電池含む) [リモコン] 19g(電池含む)

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症 状	チェック項目
電源が入らない	・電源スイッチがONになっていますか。(● 8ページ) ・バッテリー(ニッケル水素電池)が消耗していませんか。シガープラグコードを使って充電してください。 ・オートパワーOFF機能が働いていませんか。コードレスでご使用の際は、停車や駐車の状態が約3分以上続くと、自動的に電源が切れます。
充電できない	・太陽光を十分に当てても充電できないときは、シガープラグコードを使って充電できるか確認してください。 ・シガープラグで充電できないときは、シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
反応(警報)しない	・電源が入っていませんか。 ・警報機能が正しく働きますか。テスト&ミュートボタンを押して確認してください。 ・取締りレーダー波が発射されていませんか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 ・取締りが「レーダー方式」で行われていましたか。 ・マイキャンセル登録したエリアではありませんか。(● 38ページ) ・インテリジェントキャンセルされていませんか。キャンセル中は[]で表示します。(● 29、52ページ) ・「AAC/不要警報カット」(● 51ページ)を設定し、時速30km以下のときは警報しません。 ・「マナーモード」になっていませんか。ⓐアップボタンを押して解除してください。
GPS警報しない	・GPS測定していましたか。(● 30ページ) ・新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能が働く	・ローバッテリーアラームではありませんか。シガープラグコードを使って充電してください。 ・取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 ——取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器—— ・電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車輛通過計測機／NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部／気象用レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部 ・まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	・レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。
道の駅などのターゲットが左車線にあるのに右方向とお知らせする	左右方向識別ボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示すわけではありません。(● 35ページ)
一般道を走行中に高速道のターゲットをGPS警報する	「道路選択」の設定(● 54ページ)を「オール」でご使用の際は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。
ひんばんに無線警報する	・放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射されている場合があります。
誤警報がキャンセルされない	・「インテリジェントキャンセル」の設定(● 52ページ)は「ON」になっていましたか。 ・GPS測定していませんか。 ・新Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 ・取締りエリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。
リモコンで操作できない	・リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。(● 15ページ) ・リモコンの赤外線が遮られていますか。 ・本体の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなることがあります。
何も表示しない	・「マナーモード」になっていませんか。ⓐアップボタンを押して解除してください。
待受画面が出ない	・シガープラグコードを接続してご使用いただければ、待受画面が表示されます。 ・コードレスでご使用の際は、「ソーラー設定」(● 66ページ)をONに設定すると待受画面が出ます。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分

機器本体(電池等の消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があるとと思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●GPSデータの更新について

本機には、あらかじめオービス(無人式自動速度取締装置)やNシステムなどのGPS データが登録されています。最新データへの更新をご要望される場合、**itx** ダウンロード機能(●69ページ)をご覧ください。

また、お預かり更新サービス(送料別・税込¥5,250)をご要望される場合、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間 10:00~18:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター TEL. (0564)45-5599

故障相談や修理のご依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022)284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03)3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (052)769-1601 〒465-0092 愛知県名古屋市中東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部 TEL. (06)6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部 TEL. (082)230-1711 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22-102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092)552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F

●上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。